

平成 2 3 年度

大分市美術館

年 報

目次

1. 運営方針	4
2. 沿革	5
3. 展覧会事業	6
1. 特別展	6
2. 常設展	36
3. サマー企画	52
4. 教育普及事業	57
1. 芸術・文化に親しむ講座	57
2. 実技講座	57
3. アートカレッジ	57
4. 美術館で音楽会	58
5. 子ども講座	59
6. 出前鑑賞教室	60
7. 職場体験	60
8. ボランティア研修講座	61
9. ボランティア活動	61
10. 博物館実習	62
11. 各種刊行物	63
5. 資料収集事業	64
1. 美術品等収集事業	64
2. 平成23年度作品貸出実績	69
3. 所蔵図書	70
4. 所蔵映像資料	70
6. 管理運営	71
1. 職員数	71
2. 事務分掌	71
3. 利用状況	72
4. 建築設備概要	73
5. フロア別面積	75
6. 決算見込	76
7. 利用案内	76
8. 条例	76
9. 条例施行規則	76
7. アートプラザ	77
1. 運営方針	77

2.	施設概要	77
3.	業務内容	77
4.	現代美術作品 大分市美術館所蔵 常設展示	79
5.	利用案内	80
6.	利用状況	80
7.	アートプラザ条例	80
8.	アートプラザ条例施行規則	80

1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までだれもが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

そのために、豊後南画や大分市にゆかりのある作家の優れた作品などの収集保存活動をはじめとし、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5部門の活動を通じて、芸術文化の振興につとめている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信し、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

2. 沿革

昭和 60(1985)年		展示用美術作品の購入開始
昭和 62(1987)年	6 月	市長、6 月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8 月	大分市美術館基本構想委員会設置(委員 15 名、会長高山辰雄画伯)
平成元(1989)年	3 月	ハイビジョン・シティ構想(郵政省)のモデル都市指定を受ける
	9 月	大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2 月	大分市美術館建設委員会設置(委員 17 名、会長高山辰雄画伯)
	4 月	教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く
	5 月	美術館建設予定地を上野丘陵地に決定 (第 2 回大分市美術館建設委員会)
	6 月	(仮称)大分市美術館美術作品収集委員会設置要綱制定(委員 9 名)
平成 3(1991)年	4 月	設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名 5 社のプロポーザル方式、第 4 回大分市美術館建設委員会)
	9 月	上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される
	10 月	市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4 月	教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 7(1995)年	9 月	美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所)
	12 月	美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4 月	教育委員会に美術館建設準備室を設置
	5 月	美術館実施設計完了
	9 月	美術館敷地造成工事着工
	12 月	美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6 月	美術館本体工事完成
	9 月	美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定
	12 月	大分市美術館発足
平成 11(1999)年	2 月	17 日、開館
平成 12(2000)年	11 月	第 41 回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2 月	観覧者が 50 万人を超える
平成 16(2004)年	7 月	16 日、皇太子殿下行啓
平成 18(2006)年	4 月	機構改革により二課体制を一課とし、美術振興課設置
平成 19(2007)年	8 月	観覧者が 100 万人を超える
平成 20(2008)年	11 月	秋篠宮殿下お成り
平成 21(2009)年	2 月	開館 10 周年記念式典挙行
平成 23(2011)年	8 月	観覧者が 150 万人を超える

3. 展覧会事業

3. 1 特別展

3. 1. 1 ジョセフ・アルバース—視覚の冒険

概要 現代の幾何学的抽象絵画の系譜に大きな影響を与えた、画家、デザイナーのジョセフ・アルバース(1888-1976)の晩年のシルクスクリーン版画集『フォーミュレーション・アーティキュレーション』(1972)全127点を展示、アルバースの40年に亘る、色と形の研究の軌跡を紹介した。

会期 平成23年4月8日(金)～5月5日(日) 公開日数25日

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム、

出品点数 フォーミュレーション・アーティキュレーション 127点

観覧者数 2,392人

観覧料 一般600(500)円/高大生400(300)円、中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金

関連行事 ■美術館職員による展示解説(要観覧料)
日時 会期中毎週水曜日午後2時～30分程度
場所 企画展示室
参加者 61名

印刷物 ・ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「色彩など錯覚体験 ジョセフ・アルバース展始まる」
『大分合同新聞』夕刊4月8日
「新たな視覚の冒険へ ジョセフ・アルバース版画展」
『大分合同新聞』夕刊4月14日
「ギャラリー ジョセフ・アルバース—視覚の冒険」 『読売新聞』朝刊4月15日

(担当 野田)

目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	フォーミュレーション・アーティキュレーション	1972	39.0 × 55.8 他	シルクスクリーン	127点セット

3. 1. 2. 郷土在住作家展Ⅴ 十時良展

概 要	<p>十時良（大分市在住）は、1933（昭和8）年、東京都三鷹市に生まれた。1944年、長崎市に疎開後、大分市に転居した。1954年、大分大学学芸学部美術科を卒業し、中学校の美術科教諭として教壇に立った。また、この頃、本格的に油彩画に取り組み、1957年、第21回自由美術協会展に《買い物をする人たち》を初出品して初入選、1966年には第30回自由美術協会展に《生きものによる》を出品して佳作作家賞を受賞、同年、同協会会員に推挙された。</p> <p>また、同展には以降も出品を行い、1994年、第58回自由美術協会展では《地表の風 94-6》を出品して平和賞を受賞、現在も同展を主舞台として中央での発表を続け、別府現代絵画展、青木繁記念大賞公募展等のコンクール展で入選・入賞した。</p> <p>本展では、1950年代の「人」、1970年代後半からの「風景」、1990年代からの「風」、近年の「空」など、代表作109点、並びに関連資料を展示し、その全容を紹介した。</p>
会 期	平成23年5月10日（火）～6月1日（水） 公開日数 20日間
主 催	大分市美術館
後 援	大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム
出品点数	油彩画109点及び関連資料
観覧者数	1,316人
観 覧 料	一般500（400）円／高大生300（250）円、中学生以下無料 ※（ ）内は20人以上の団体料金
作家トーク	5月21日（土） 午後2時～午後3時 ハイビジョンホール 83人
展示解説	■美術館職員による展示解説（要観覧料） 日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～ 場 所 企画展示室 参加者 28人
印 刷 物	・ポスターB2判、チラシA4判
関連記事	「戦後県画壇リード 大分市で十時良展」『大分合同新聞』5月11日 「十時良展 十時良の主題に見る廃虚と再生」『大分合同新聞』5月16日 （担当／大神）

十時良展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	建物のある風景	1953	72.7 × 53	油彩・キャンバス	第13回大分県美術展 (初入選)
2	買い物をする人たち	1957	116.7 × 91	油彩・キャンバス	第21回自由美術協会展 (初入選)
3	あむ	1958	116.7 × 91	油彩・キャンバス	第22回自由美術協会展
4	人たち	1959	116.7 × 91	油彩・キャンバス	勤労者美術展 (推奨)
5	住む	1959	162 × 112	油彩・板	第24回大分県美術展 (大分合同新聞社賞)
6	土	1960	91 × 72.7	油彩・キャンバス	第26回大分県美術展
7	生きものによる	1965	130.3 × 97	油彩・キャンバス	第1回大分県美術展 (会 員努力賞)
8	生きものによる	1966	97 × 130.3	油彩・キャンバス	第30回自由美術協会展 (佳作作家賞)
9	鎧を着る	1968	130.3 × 97	油彩・キャンバス	第32回自由美術協会展
10	白い襟	1976	130.3 × 97	油彩・キャンバス	第12回大分県美術展
11	傍観者Ⅱ	1978	130.3 × 162	油彩・キャンバス	第42回自由美術協会展
12	黒いネガのある風景	1979	130.3 × 162	油彩・キャンバス	第43回自由美術協会展
13	黒いネガのある風景	1979	130.3 × 162	油彩・キャンバス	第15回大分県美術展
14	堆積のうた	1979	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第44回自由美術協会展
15	ある風景	1980	97 × 130.3	油彩・キャンバス	第16回大分県美術展
16	ある風景	1980	97 × 130.3	油彩・キャンバス	'80大分自由美術展
17	叫ぶ	1981	60.6 × 60.6	油彩・紙	春季大分県美術展
18	うねる風景	1981	90 × 90	油彩・キャンバス	'81大分自由美術展
19	うねる風景Ⅰ	1981	97 × 130.3	油彩・キャンバス	'81大分自由美術展
20	うねる風景	1981	97 × 162	油彩・キャンバス	第45回自由美術協会展
21	吊られた形Ⅱ	1982	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第46回自由美術協会展
22	吊られた形	1982	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第46回自由美術協会展
23	ひび割れる形	1983	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第47回自由美術協会展
24	きしみ	1984	162 × 130.3	油彩・キャンバス	第20回大分県美術展
25	きしみ	1984	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第48回自由美術協会展
26	青いきしみ	1984	130.3 × 162	油彩・キャンバス	第48回自由美術協会展
27	人の形	1983	72.7 × 90.9	油彩・紙	春季大分県美術展
28	にぎる形	1985	72.7 × 90.9	油彩・紙	潮流展'85
29	にぎる形	1986	72.7 × 90.9	油彩・紙	第1回新潮流展
30	生きものの空	1987	72.7 × 90.9	油彩・紙	第2回新潮流展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
31	青いきしみの風景	1985	130.3 × 162	油彩・キャンバス	第49回自由美術協会展
32	状況 I	1985	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第49回自由美術協会展
33	状況 II	1985	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第49回自由美術協会展
34	握る	1986	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第50回自由美術協会展
35	握る	1986	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第50回自由美術協会展
36	落下する形 I	1987	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第51回自由美術協会展
37	落下する形 II	1987	130.3 × 130.3	油彩・キャンバス	第51回自由美術協会展
38	落下する形	1987	130.3 × 162	油彩・キャンバス	第23回大分県美術展
39	青い海 2	1988	97 × 130.3	油彩、カラー ジュ・コピー紙、 キャンバス	第52回自由美術協会展
40	青い海	1988	130.3 × 97	油彩、カラー ジュ・コピー紙、 キャンバス	第52回自由美術協会展
41	舞う	1988	130.3 × 130.3	油彩、エアーブラ シ・不燃布、板	第52回自由美術協会展
42	漂う II	1990	130.3 × 130.3	油彩、エアーブラ シ・不燃布、板	第54回自由美術協会展
43	漂う	1990	90 × 90	油彩、エアーブラ シ・不燃布、板	フィナル国際美術展
44	漂う	1990	130.3 × 130.3	油彩、エアーブラ シ・不燃布、板	第54回自由美術協会展
45	黒い風	1991	194 × 194	油彩、エアーブラ シ・不燃布、板	第55回自由美術協会展
46	人間の風	1992	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、 木炭・不燃布	第56回自由美術協会展
47	人間の風 II	1992	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、 木炭・不燃布	第56回自由美術協会展
48	人間の風	1992	130.3 × 162	油彩、アクリル、 木炭・不燃布、ア ルミ箔	第28回大分県美術展 (大分県美術協会賞)
49	人間の壁 I	1993	130.3 × 260.6	油彩、アクリル、 木炭・不燃布、ア ルミ箔	第3回風の芸術展ビエン ナーレまくらざき
50	人間の壁 II	1993	130.3 × 260.6	油彩、アクリル、 木炭・不燃布、ア ルミ箔	第3回風の芸術展ビエン ナーレまくらざき
51	地表の風93-10	1993	162 × 162	油彩、アクリル、 木炭・不燃布、ア ルミ箔	九州美術の現況展
52	地表の風94-6	1994	162 × 162	油彩、アクリル、 木炭・不燃布、ア ルミ箔	第58回自由美術協会展 (平和賞) / 大分市美 術館蔵
53	地表の風94-7	1994	162 × 162	油彩、アクリル、 木炭・不燃布、ア ルミ箔	第9回新潮流展
54	地表の風94-10	1994	162 × 162	油彩、アクリル、 木炭・不燃布、ア ルミ箔	第2回別府現代絵画展 (優秀賞) / 別府市美 術館蔵
55	地表の風94	1994	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、 木炭・不燃布、ア ルミ箔	日仏現代美術展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
56	地表の風94-11	1994	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第12回富嶽ビエンナーレ展
57	ほころびる日常	1995	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第3回別府現代絵画展
58	地表の風	1995	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第10回新潮流展、新潮流福岡展
59	地表の風・ほころびる空間	1995	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第10回新潮流展、新潮流福岡展
60	地表の風 I	1996	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	シェル石油現代美術展
61	地表の風 II	1996	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	シェル石油現代美術展
62	地表の風96-7	1996	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第60回自由美術協会展
63	地表の風96-2	1996	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第5回青木繁記念大賞公募展／大分県立芸術会館蔵
64	疲労する風景	1996	116.7 × 116.7	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第13回国民文化祭美術展
65	疲労する風景	1996	116.7 × 116.7	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第13回国民文化祭美術展（佳作賞）
66	疲労する風景	1997	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第61回自由美術協会展
67	疲労する風景	1998	90 × 90	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第34回大分県美術展
68	疲労する風景	1997	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・紐、不燃布、アルミ箔	第5回別府現代絵画展
69	疲労する風景2	1998	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第62回自由美術協会展
70	疲労する風景	1998	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第62回自由美術協会展
71	日常 I	1999	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第63回自由美術協会展
72	日常 II	1999	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第63回自由美術協会展
73	見えない風	2000	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第64回自由美術協会展
74	見えない風 II	2000	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第64回自由美術協会展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
75	見えない風Ⅱ	2001	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第65回自由美術協会展
76	見えない風Ⅰ	2001	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第65回自由美術協会展
77	見えない風	2000	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第36回大分県美術展
78	風の中	2001	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第37回大分県美術展
79	にじむ風Ⅰ	2002	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布	第66回自由美術協会展
80	にじむ風	2002	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布	第66回自由美術協会展
81	不安な風	2003	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、木炭、コラージュ・不燃布	第39回大分県美術展 (大分県美術協会賞)
82	風の景	2004	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、木炭・不燃布	第40回大分県美術展
83	風・03-A	2003	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布	第67回自由美術協会展
84	風04-I	2004	162 × 162	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第68回自由美術協会展
85	空05-B	2005	162 × 162	油彩、アクリル、木炭、コラージュ・不燃布、コピー紙	第69回自由美術協会展
86	空05-A	2005	162 × 162	油彩、アクリル、コラージュ・不燃布、網、コピー紙	第69回自由美術協会展
87	空05-3	2005	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第41回大分県美術展
88	空・06	2006	130.3 × 130.3	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	第42回大分県美術展
89	空の行方・A	2006	162 × 162	油彩、アクリル、コラージュ・不燃布、網、コピー紙	第70回自由美術協会展
90	空05	2005	72.7 × 72.7	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	春季大分県美術展
91	空06	2006	72.7 × 72.7	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	春季大分県美術展
92	壊07	2007	72.7 × 72.7	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	春季大分県美術展
93	景07	2007	60.6 × 72.7	油彩、アクリル、木炭・不燃布、アルミ箔	日韓美術交流展
94	空08	2008	72.7 × 72.7	油彩、アクリル、木炭、コラージュ・コピー紙	大分平和美術展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
95	空07	2007	72.7 × 72.7	油彩、アクリル、 木炭、カラー ジュ・コピー紙	大分平和美術展
96	空の行方	2006	72.7 × 72.7	油彩、アクリル、 木炭、カラー ジュ・コピー紙	春季大分県美術展
97	景・壊	2007	162 × 162	油彩、アクリル、 木炭、カラー ジュ・コピー紙	第71回自由美術協会展
98	見えない空	2007	116.7 × 116.7	油彩、アクリル、 木炭、カラー ジュ・コピー紙	第43回大分県美術展 (大分県美術協会賞)
99	狭まる景	2008	116.7 × 116.7	油彩、アクリル、 木炭、カラー ジュ・コピー紙	第44回大分県美術展
100	空の行方	2006	162 × 162	油彩、アクリル、 木炭、カラー ジュ・コピー紙	第70回自由美術協会展
101	迷走の景 I	2008	162 × 162	油彩、アクリル、 カラージュ・コ ピー紙	第72回自由美術協会展
102	空	2009	72.7 × 72.7	油彩、カラー ジュ・コピー紙	春季大分県美術展
103	明日の肖像	2009	72.7 × 60.6	油彩、カラー ジュ・コピー紙	2010日韓交流展
104	人たち	2010	72.7 × 72.7	油彩、カラー ジュ・コピー紙	春季大分県美術展
105	明日の肖像	2009	162 × 162	油彩、アクリル、 カラージュ・コ ピー紙	第73回自由美術協会展
106	明日の肖像	2009	116.7 × 116.7	油彩、カラー ジュ・コピー紙	第45回大分県美術展
107	雨のうた、2	2010	162 × 162	油彩、アクリル、 カラージュ・コ ピー紙	2010大分自由美術展
108	雨のうた、3	2010	162 × 162	油彩、アクリル、 カラージュ・コ ピー紙	2010大分自由美術展
109	雨のうた、1	2010	162 × 162	油彩、アクリル、 カラージュ・コ ピー紙	第74回自由美術協会展
110	かつらシリーズⅣ	2008	145.5 × 145.5	油彩・キャンバス	第13回西部国展
111	ブラック ノート	2009	164 × 330	油彩・キャンバス	第83回国展
112	積み木の鐘楼	2010	164 × 330	油彩・キャンバス	第84回国展
113	喝	2011	228 × 182	油彩・キャンバス	第85回国展
114	ファミリーのラッパ	2005	45.5 × 37.9	油彩・キャンバス	個展 (アートプラザ)
115	プラットホーム	2008	40.9 × 31.8	油彩・キャンバス	個展 (朝倉文夫記念 館)
116	赤い自転車	2004	65.2 × 53	油彩・キャンバス	
117	揮毫	2008	37.9 × 45.5	油彩・キャンバス	個展 (朝倉文夫記念 館)
118	対話	2008	31.8 × 40.9	油彩・キャンバス	個展 (朝倉文夫記念 館)
119	かつらシリーズ (牛・人)	2008	80 × 100	油彩・キャンバス	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
120	空飛ぶピアノ	2010	97 × 130	油彩・キャンバス	
121	牛になりたい	2004	50 × 60.6	油彩・キャンバス	
122	かつらシリーズ (Ⅲ)	2008	53 × 65.2	油彩・キャンバス	個展 (朝倉文夫記念館)
123	酒場	2008	45.5 × 53	油彩・キャンバス	個展 (朝倉文夫記念館)
124	ゼロ弾きのゴーシュ	2007	53 × 45.5	油彩、コラージュ・布、キャンバス	個展 (ギャラリー草本)

3. 1. 3. 郷土在住作家展Ⅴ 御手洗賢司展

概 要 御手洗賢司（大分市在住）は、1934（昭和9）年、宮崎県延岡市に生まれた。武蔵野美術専門学校を中退後、開学当初の大分県立芸術短期大学で学び、卒業後は、中学校の美術科教諭として教壇に立った。また、この頃、本格的に油彩画に取り組み、大分県美術展で、1966年、会員努力賞、1984年には20周年記念賞・OG賞を受賞した。

また、宇治山哲平の勧めで、1985年の第59回国展に《予感（円卓）》を初出品して新人賞を受賞。1998年には第72回国展に《TOROS》を出品して安田火災美術財団奨励賞を受賞し、同年、同会会員に推挙され、現在も同展を主舞台として中央での発表を続け、安田火災美術財団奨励賞展、別府現代絵画展等のコンクール展で入選・入賞した。

本展では、1970年代の「パイプ」、1980年代の「予感」、1995年以降の「TOROS（闘牛）」などのシリーズから、代表作124点、並びに関連資料を展示し、その活動の全容を紹介した。

会 期 平成23年6月7日（火）～6月29日（水） 公開日数20日間

主 催 大分市美術館

後 援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

出品点数 油彩画123点、水彩1点及び関連資料

観覧者数 1,731人

観 覧 料 一般500（400）円／高大生300（250）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

作家トーク 6月18日（土） 午後2時～午後3時 ハイビジョンホール 98人

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）
日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～
場 所 企画展示室
参加者 33人

印 刷 物 ・ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「御手洗賢司さんの個性的な作品124点」『大分合同新聞』6月8日
「郷土作家「御手洗賢司展」」『大分合同新聞』6月23日

（担当／大神）

御手洗賢司展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	デッサン	1984	72.7 × 60.6	水彩・紙	個展 (朝倉文夫記念館)
2	黄色のカラス	2005	65 × 53	油彩・キャンバス	
3	カラスの結婚	2005	60.5 × 45.5	油彩・板	
4	観客	2005	50 × 60.5	油彩、コラージュ・ 布、板	
5	黒ブタと梯子	2006	60.5 × 45.5	油彩・板	
6	彫刻家	2011	50 × 60.5	油彩・キャンバス	
7	黒いパイプM	1970	162 × 130	油彩・キャンバス	第7回九州国展 (大分県議 会議長賞)
8	青い空間とパイプ	1972	145.5 × 112	油彩・キャンバス	
9	白いシルエット	1973	162 × 130	油彩・キャンバス	第10回九州国展
10	コレクターの部屋	1974	130 × 194	油彩・キャンバス	第48回国展
11	青い空間	1974	182 × 227	油彩・キャンバス	第10回大分県美術展
12	パイプの音	1975	162 × 130	油彩・キャンバス	第11回大分県美術展 (大 分県美術協会賞)
13	永劫	1977	162 × 130	油彩・キャンバス	第13回大分県美術展
14	青い家	1979	130 × 97	油彩・キャンバス	洋画十人展パート1
15	方形とパイプ	1980	162 × 130	油彩・キャンバス	第16回大分県美術展
16	青い空間と少女	1980	162 × 130	油彩・キャンバス	
17	偽善者	1982	162 × 130	油彩・キャンバス	第18回大分県美術展
18	パイプと青い箱	1982	162 × 162	油彩・キャンバス	
19	赤い椅子No. 5・珍味	1983	130 × 162	油彩・キャンバス	潮流展'83
20	予感 (円卓)	1985	162 × 194	油彩・キャンバス	第59回国展 (新人賞)
21	鎮魂杯	1984	162 × 130	油彩・キャンバス	第20回大分県美術展 (大 分県美術協会20周年記念 賞・OG賞) / 大分県立芸 術会館蔵
22	予感 (未来)	1986	130 × 194	油彩・キャンバス	第60回記念国展 (新人 賞)
23	予感	1983	91 × 73	油彩・キャンバス	
24	想念	1986	162 × 162	油彩・キャンバス	第1回新潮流展
25	残されたスペース	1987	162 × 130	油彩・キャンバス	第2回新潮流展
26	予感 (嗚呼)	1987	162 × 130	油彩・キャンバス	第2回新潮流展
27	レクイエム	1987	117 × 80.5	アクリル・キャンバ ス	第23回大分県美術展
28	挽歌 (まんだら)	1987	162 × 162	油彩・キャンバス	
29	誘杯 I	1988	162 × 194	油彩・キャンバス	第62回国展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
30	予見	1987	194 × 162	油彩・キャンバス	第61回国展
31	予感	1988	162 × 130	油彩・キャンバス	第24回大分県美術展
32	回想	1989	162 × 130	油彩・キャンバス	
33	モニュメント89 (色)	1989	162 × 130	油彩・キャンバス	第25回大分県美術展
34	モニュメント89のⅡ	1989	162 × 194	油彩・キャンバス	第63回国展
35	予感 (貝殻のある)	1990	145.5 × 145.5	油彩・キャンバス	
36	モニュメント89	1989	194 × 162	油彩・キャンバス	
37	貝の詩	1990	80 × 100	油彩・キャンバス	
38	モニュメント89 (空)	1989	162 × 130	油彩・キャンバス	第4回新潮流展
39	予感90-1	1990	162 × 194	油彩・キャンバス	第64回国展
40	予感Ⅰ	1991	162 × 194	油彩・キャンバス	第65回国展
41	三美神	1992	162 × 194	油彩・キャンバス	第66回国展
42	予感	1993	162 × 194	油彩・キャンバス	第67回国展／大分市美術館蔵
43	予感	1991	112 × 145.5	油彩・キャンバス	
44	予感	1992	110 × 144	油彩・キャンバス	第28回大分県美術展 (大分県美術協会優賞)／大分市美術館蔵
45	予感	1993	130 × 162	油彩・キャンバス	第1回別府現代絵画展
46	牛追い	1996	194 × 162	油彩・キャンバス	第70回記念国展
47	怪段 (あがる・おりする)	1994	130 × 130	油彩・キャンバス	
48	予感	1994	162 × 194	油彩・キャンバス	第68回国展
49	怪段	1994	162 × 162	油彩・キャンバス	第2回別府現代絵画展
50	トランプ	1986頃	31.8 × 40.9	油彩・キャンバス	個展 (朝倉文夫記念館)
51	幻海	1994	38 × 45.5	油彩・キャンバス	
52	カラスもどき	2003頃	24.3 × 33.4	油彩・キャンバス	個展 (アートプラザ)
53	らくちん	2003頃	22 × 27.3	油彩・キャンバス	個展 (アートプラザ)
54	吹く人	2004頃	27.3 × 27.3	油彩・板	個展 (朝倉文夫記念館)
55	思惑	2005	27 × 22	油彩・板	
56	見ざる・聞かざる・言わざる	2005	33.4 × 24.3	油彩・キャンバス	
57	熱心	2008	40.9 × 31.8	油彩・キャンバス	
58	ピアノと牛乳	2008	31.8 × 40.9	油彩・キャンバス	
59	白いボール	2008	27.3 × 22	油彩・キャンバス	
60	レッスン	2008	13 × 17	油彩・キャンバス	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
61	レッスン	2009	13 × 17	油彩・キャンバス	
62	押しくらまんじゅう	2009	24.3 × 33.4	油彩・キャンバス	
63	レッスン	2008	40.9 × 31.8	油彩・キャンバス	個展（朝倉文夫記念館）
64	椅子	2008	40.9 × 31.8	油彩・キャンバス	
65	黄色と青の接点	2010	32 × 41	油彩・キャンバス	
66	てんとう虫	2009	31.8 × 40.9	油彩・キャンバス	
67	代書	2010	23 × 16	油彩・板	
68	牛に聞け	2009	16 × 23	油彩・キャンバス	
69	かくれんぼ	2009	22 × 27.3	油彩・キャンバス	
70	覗く	2010	27.3 × 22	油彩・キャンバス	
71	田の神々	2011	18 × 14	油彩・キャンバス	
72	夢殿	2011	22.7 × 15.8	油彩・キャンバス	
73	出逢い（顔と手）	2011	27 × 22	油彩・キャンバス	
74	喝	2011	18 × 14	油彩・キャンバス	
75	出逢い	2011	18 × 14	油彩・キャンバス	
76	模写（アングル）	1999	70 × 49	アクリル・キャンバス ボード	
77	予感（プリント）	1995	162 × 194	油彩・キャンバス	第69回国展
78	TORO III	1996	162 × 162	油彩・キャンバス	第3回別府現代絵画展
79	TOROS	1996	130 × 162	油彩・キャンバス	
80	TOROS	1996	130 × 130	油彩・キャンバス	第32回大分県美術展（大分県美術協会賞）
81	TOROS	1996	130 × 130	油彩・キャンバス	
82	テーブルの上	1994	80 × 100	油彩・キャンバス	個人蔵
83	TOROS	1997	162 × 162	油彩・キャンバス	第4回別府現代絵画展
84	TOROS	1997	168 × 200	油彩・キャンバス	第71回国展
85	TOROS' 98	1998	194 × 162	油彩・キャンバス	第72回国展（安田火災美術財団奨励賞）
86	TOROS	1998	162 × 162	油彩・キャンバス	第3回西部国展
87	TOROS（闘牛場）	1998	182 × 227	油彩・キャンバス	現代美術の潮流展' 98
88	TOROS	1999	162 × 162	油彩・キャンバス	第18回安田火災美術財団奨励賞展（新作秀作賞）
89	牛追い	1999	162 × 162	油彩・キャンバス	第73回国展
90	牛・人	1999	194 × 162	油彩・キャンバス	
91	舟	2000	162 × 130	油彩・キャンバス	15周年記念現代美術の潮流展2000

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
92	「奏」	2000	162 × 162	油彩・キャンバス	
93	牛・人	2000	162 × 162	油彩・キャンバス	第7回別府現代絵画展（奨励賞）
94	牛・人	2000	198 × 168	油彩・キャンバス	第74回国展
95	食べる	2001	194 × 162	油彩・キャンバス	第75回国展
96	合奏	2002	194 × 162	油彩・キャンバス	第76回国展
97	月に吠える	2003	194 × 162	油彩・キャンバス	第77回国展
98	TORERO	2004	162 × 130	油彩、コラージュ・布、キャンバス	
99	牛買い	2004	192 × 164	油彩、コラージュ・布、キャンバス	第78回国展
100	占い	2005	194 × 164	油彩・キャンバス	第79回国展
101	家族	2006	180 × 180	油彩・板	第80回記念国展
102	あがる・おりる I	2007	192 × 164	油彩・キャンバス	第81回国展
103	漕ぐ	2006	91 × 91	油彩・キャンバス	個展（アートプラザ）
104	迷路	2006	53 × 65.2	油彩・キャンバス	個展（朝倉文夫記念館）
105	何気なく	2007	72.7 × 90.9	油彩・キャンバス	個展（朝倉文夫記念館）
106	ロデオ	2008	65.2 × 53	油彩・キャンバス	個展（朝倉文夫記念館）
107	かつらシリーズ（I）	2008	65.2 × 53	油彩・キャンバス	個展（朝倉文夫記念館）
108	私のまんだら（陰）	2008	192 × 192	油彩・キャンバス	第82回国展
109	私のまんだら（陽）	2008	192 × 192	油彩・キャンバス	第82回国展
110	かつらシリーズIV	2008	145.5 × 145.5	油彩・キャンバス	第13回西部国展
111	ブラック ノート	2009	164 × 330	油彩・キャンバス	第83回国展
112	積み木の鐘楼	2010	164 × 330	油彩・キャンバス	第84回国展
113	喝	2011	228 × 182	油彩・キャンバス	第85回国展
114	ファミリーのラッパ	2005	45.5 × 37.9	油彩・キャンバス	個展（アートプラザ）
115	プラットホーム	2008	40.9 × 31.8	油彩・キャンバス	個展（朝倉文夫記念館）
116	赤い自転車	2004	65.2 × 53	油彩・キャンバス	
117	揮毫	2008	37.9 × 45.5	油彩・キャンバス	個展（朝倉文夫記念館）
118	対話	2008	31.8 × 40.9	油彩・キャンバス	個展（朝倉文夫記念館）
119	かつらシリーズ（牛・人）	2008	80 × 100	油彩・キャンバス	
120	空飛ぶピアノ	2010	97 × 130	油彩・キャンバス	
121	牛になりたい	2004	50 × 60.6	油彩・キャンバス	
122	かつらシリーズ（Ⅲ）	2008	53 × 65.2	油彩・キャンバス	個展（朝倉文夫記念館）

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
123	酒場	2008	45.5 × 53	油彩・キャンバス	個展 (朝倉文夫記念館)
124	ゼロ弾きのゴーシュ	2007	53 × 45.5	油彩、コラージュ・ 布、キャンバス	個展 (ギャラリー草本)

3. 1. 4. 大分市誕生 100 年記念事業・大分合同新聞創刊 125 周年記念事業

テオ・ヤンセン展～風を食べるビーチアニマル～

概要 オランダ人アーティスト、テオ・ヤンセンが生み出した、砂浜で風を食べて動くビーチアニマルは、誕生以来年月を経て、さまざまに進化を遂げてきており、生命論やものづくりなどの科学性に加え、自然との調和や造形美といった芸術性も感じられる作品となっている。

豊かな海と森をもつ大分で開催するにあたり、地球上の生命が海から進化を遂げたように、ビーチアニマルたちも今後砂浜から森へと進むかもしれないと捉え、「海から森へ」を展示の基本コンセプトとし、いのちと自然、そして、アートとの調和を感じることができる内容とし、実施した。

会期 平成 23 年 7 月 9 日(土)～9 月 30 日(金) 公開日数 79 日間

主催 テオ・ヤンセン展実行委員会、大分市美術館、大分合同新聞社

後援 オランダ王国大使館、大分県、大分県教育委員会、大分県小学校長会、大分県中学校長会、大分県高等学校長会、(財)大分県私学協会、大分県美術協会、大分県造形教育研究会、大分県産業教育振興会、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、NOAS FM、おおいたインフォメーションハウス

協力 日本科学未来館、(株)フジテレビジョン、メディアフォース、(株)学研教育出版「大人の科学」編集部

特別協賛 株式会社トキハ

出品点数 ビーチアニマル 13 体、他ビーチアニマルパーツ、制作工具など

観覧者数 140,808 人

観覧料 一般 1,200 (1,000) 円／高校生・大学生 800 (600) 円、中学生以下無料
※ () 内は前売料金及び 20 名以上の団体料金
※子ども (中学生以下) の同伴者は前売料金

関連事業 ■ビーチアニマル・デモンストレーション

日時 会期中、毎日午前 10 時 30 分から 1 時間ごと

内容 会場内で、アニマリス・シアメシスとアニマリス・モデュラリウスのいずれかを動かすデモンストレーションを行った。

■テオ・ヤンセン氏、高校生と語る

日時 7 月 10 日(日) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場所 美術館ハイビジョンホール

参加者 市内 5 校の高校生 78 名

■ワークショップ「ぼくも！わたしも！テオ・ヤンセン」

日 時 7月18日(月) 午後1時～3時

場 所 美術館研修室

参加者 小中学生 70名

■高校生・大学生が作ったビーチアニマル展示

期 間 8月7日(日)～9月30日(金)

場 所 美術館企画展示棟2階ホワイエ・アートラウンジ

内 容 大分県立芸術文化短期大学・国立大分工業高等専門学校・大分県立舞鶴高等学校・大分県立大分工業高等学校・大分県立鶴崎工業高等学校・楊志館高等学校の学生・生徒が制作したビーチアニマルを展示した。

■コーヒーアワー

日 時 9月9日(金)、15日(木)、19日(月)、22日(木) 午後3時～

場 所 美術館内レストラン「ひかり」

講 師 日本文理大学教授近藤正一氏、大分県立芸術文化短期大学教授吉良伸一氏、日本文理大学教授杉浦嘉雄氏、日本文理大学教授小幡章教氏

■風を食べて走れ！ゆるきゃら対抗ミニ・ビーストレース

日 時 9月17日(土) 午後2時～

場 所 美術館企画展示棟2階ホワイエ

内 容 めじろんやマスコミ各社などのマスコットキャラクターと小学生がチームを組み、ミニ・ビーストを走らせ、タイムを競った。

■楊志館高等学校、メタルビーストデモンストレーション

日 時 9月18日(日) 正午～、午後3時

場 所 美術館企画展示棟2階ホワイエ

内 容 楊志館高等学校の生徒が制作した鋼鉄製でモーターで動くビーチアニマル(メタルビース)を披露するデモンストレーションを開催した。

※関連事業は美術館内で実施したもののみ掲載

印刷物 ・ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 インタビュー企画「テオ・ヤンセンに魅せられて」5回連載

『大分合同新聞』朝刊2月18日～22日

展覧会案内「テオ・ヤンセン展の魅力」カラー2P

『大分合同新聞』朝刊5月31日

インタビュー企画「テオ・ヤンセンに魅せられて2」5回連載

『大分合同新聞』朝刊6月9日～15日

「テオ・ヤンセン氏に聞く」

『大分合同新聞』朝刊7月7日

「テオ・ヤンセン展開幕」

『大分合同新聞』夕刊7月9日

「見た！テオ・ヤンセン展」11回掲載

『大分合同新聞』朝刊8月16日～9月29日

「テオ・ヤンセンの魅力」3回連載

『大分合同新聞』朝刊8月22、29日、9月5日

インタビュー企画「テオ・ヤンセンに魅せられて3」5回連載

『大分合同新聞』朝刊9月17日～25日

「テオ・ヤンセン展閉幕」

『大分合同新聞』朝刊10月1日

※主な特集記事のみ掲載。大分合同新聞での紹介記事は計100本を超えた。

(担当：長田)

目録

No.	作品名	制作年	寸法(m)	技法・素材
1	アニマリス・ヴァルガリス	グルトン期 (1990-91)	0.6 × 2.0 × 2.5	プラスチック チューブ
2	アニマリス・カレンス・ヴァルガリス	コルダ期 (1991-93)	1.4 × 2.1 × 2.0	プラスチック チューブ
3	アニマリス・サブローサ・アドレセン ス	カリダム期 (1993-94)	3.5 × 8.0 × 2.0	プラスチック チューブ
4	アニマリス・カレンス・ヴェントーサ	カリダム期 (1993-94)	3.2 × 5.5 × 4.0	プラスチック チューブ
5	アニマリス・リノセロス・リグナタス	リグナタム期 (1997-2001)	1.6 × 2.4 × 2.0	プラスチック チューブ
6	アニマリス・ルゴサス・ペリストハル ティス	ヴァポラム期 (2001-06)	0.5 × 1.3 × 0.4	プラスチック チューブ
7	アニマリス・ベルミキュラス	ヴァポラム期 (2001-06)	1.6 × 5.0 × 0.8	プラスチック チューブ
8	アニマリス・ヴァポリス	ヴァポラム期 (2001-06)	0.8 × 2.3 × 1.4	プラスチック チューブ
9	アニマリス・ペルシピエーレ・レクタ ス	セレブラム期 (2006～)	2.0 × 10.0 × 2.0	プラスチック チューブ
10	アニマリス・オルディスA	セレブラム期 (2006～)	2.0 × 3.5 × 2.0	プラスチック チューブ
11	アニマリス・オルディスB	セレブラム期 (2006～)	2.0 × 3.5 × 2.0	プラスチック チューブ
12	アニマリス・モデュラリウス	セレブラム期 (2006～)	3.7 × 12.0 × 2.0	プラスチック チューブ
13	アニマリス・シアメシス	セレブラム期 (2006～)	4.4 × 8.0 × 5.0	プラスチック チューブ

3. 1. 5 カンヴァスに描かれた女性たち

輝く西洋絵画 400 年展—ルネサンス、バロック、ロココ

概 要	<p>西洋美術では、ルネサンス期以降、聖母マリアや神話の女神たちが「理想の女性」として描かれるようになり、以後も、女性像は、重要な画題として描き続けられた。16世紀、ヴェネツィアでは、ティントレットが豊かな色彩に彩られた女性たちを幻視的に描き、17世紀、バロックの時代には、レンブラントが光の効果を巧みに用い、気品に満ちた優雅な女性たちを際立たせ、18世紀、ロココへと向かう時代には、フランスの宮廷画家ナティエが、王妃や貴婦人たちを女神に見立て、赤と緑の対比の中に透きとおるような優美な女性の美しさを表出した。また、19世紀には、現実の女性を見つめ、生活感に溢れる親密な親子の愛情、少女の無邪気さや純粹さなど、対象の内面性に注目し、個性豊かに、多彩な女性像が生み出された。</p> <p>本展では、こうした女性像に着目し、ポーランドのヨハネ・パウロ2世美術館所蔵の「東欧の珠玉」と称されるポルチェンスキー・コレクションの中から厳選した巨匠たちの油彩画 61 点により、400 年にわたる西洋美術の成果を振り返ることのできる展示内容で実施した。</p>
会 期	平成 23 年 10 月 14 日（金）～12 月 11 日（日） 公開日数 53 日
主 催	大分市美術館、大分合同新聞社、OBS 大分放送 輝く西洋絵画 400 年展実行委員会
特別協賛	JA 共済
協 賛	大分銀行、国際ソロプチミスト大分、三栄ホーム、 フォトレストホールディングス、宮崎マイカーセンター
後 援	ポーランド共和国大使館、NHK 大分放送局、TOS テレビ大分、 OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、 NOAS FM
協 力	大分県立芸術文化短期大学（国際文化学科）、ルフトハンザ ドイツ航空
企画協力	ホワイトインターナショナル
出品点数	61 点 （関連展示として、大分市美術館所蔵のフランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス「ロス・カプリチョス」の内 11 点、「戦争の惨禍」の内 2 点を展示）
観覧者数	12,123 名
観 覧 料	一般 1,000（800）円／高大学生 700（500）円、中学生以下無料 ※（ ）内は前売料金及び 20 人以上の団体料金

関連事業

■大分県立芸術文化短期大学 芸短フェスタ 国際文化学科連続講演会

講演会 1 日 時 10月30日 午後1時30分～午後3時
場 所 大分市美術館ハイビジョンホール
講 師 水野僚子准教授
演 題 描かれた女性たち-西洋・東洋における女性像への眼差し
聴講者 97名

講演会 2 日 時 11月3日 午後1時30分～午後3時
場 所 大分市美術館ハイビジョンホール
講 師 高瀬圭子准教授
演 題 ハプスブルク家の女性の肖像—スペイン王妃アンナと
ネーデルラント総督イサベル・クララ・エウヘニア
聴講者 107名

講演会 3 日 時 11月6日 午後1時30分～午後3時
場 所 大分市美術館ハイビジョンホール
講 師 入野賀和子教授
演 題 絵画と文学の出会い—18世紀イギリスの女性像
聴講者 89名

講演会 4 日 時 11月27日 午後1時30分～午後3時
場 所 大分市美術館ハイビジョンホール
講 師 永田道弘講師
演 題 世紀末とファミンファタール-19世紀フランスの文学と美術
聴講者 107名

■大分県立芸術文化短期大学 芸短フェスタ 国際文化学科ワークショップ

日 時 11月13日、26日 午後1時30分～午後4時
場 所 大分市美術館研修室及び企画展示室
講 師 水野僚子准教授
参加者 5名（13日）、6名（26日） 計11名

展示解説

■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～午後3時 ※9回実施
場 所 企画展示室
参加者 239名

印刷物

・ポスターB2判、チラシA4判

関連記事

「輝く西洋絵画 400年展来月14日から大分市美術館で 巨匠が描く豪華、華麗な女性たち」
『大分合同新聞』9月1日
「巨匠が描いた女性美「輝く西洋絵画展」始まる」
『大分合同新聞』夕刊10月14日
「西洋絵画 女性像の変遷」
『読売新聞』10月21日

「大分市美術館『輝く西洋絵画 400 年展』キッズギャラリートークと講演会」
『大分合同新聞』10月21日
杉本和利「読者の声 素晴らしい西洋絵画」 『大分合同新聞』夕刊11月1日
「輝く西洋絵画 400 年展気品に満ちた女性像 巨匠が描いた 61 点」
『大分合同新聞』夕刊11月10日
「輝く西洋絵画 400 年展カンヴァスに描かれた女性たち《上》 襷襟を着けた
女性の肖像」 『大分合同新聞』夕刊11月17日
「輝く西洋絵画 400 年展カンヴァスに描かれた女性たち《下》 花の神フロー
ラに扮する女性」 『大分合同新聞』夕刊 11月19日
広田肇一「輝く西洋絵画 400 年展時代を映した女性美 優しさと憂い鮮やかに」
『大分合同新聞』夕刊11月24日

(担当／岩尾)

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
1	マビューズ (本名: ヤン・ホッサールト)	聖母		46.0 × 38.0	油彩・板
2	ルーカス・クラナハ (子)	聖母子		80.0 × 54.6	油彩・板
3	アニーバレ・カルラッチ	聖母子	1587	63.0 × 50.6	油彩・カンヴァス
4	ヨーゼフ・ハインツ (父)	聖カタリナの神秘の結婚		84.0 × 61.0	油彩・板
5	ピーテル・パウル・ルーベンス派	授乳の聖母と子		57.8 × 48.3	油彩・板
6	バルトロメ・エステバン・ムリーリョ	聖母子		119.5 × 84.5	油彩・カンヴァス
7	カルロ・マラッティ、ジュゼッペ・バルトロメオ・キアリ	聖母子と聖カタリナと天使たち		120.0 × 98.5	油彩・カンヴァス
8	ドメニコ・ピオーラ (父)	聖家族	1657	99.0 × 73.0	油彩・カンヴァス
9	アントワープ派	受胎告知		44.5 × 35.0	油彩・板に皮
10	16世紀ボローニャ派、ティツィアーノの追隨	ルクレティアの死	1527	105.2 × 64.0	油彩・カンヴァス
11	パリス・ポルドーネ	ダフニスとクロエ	1535頃	112.0 × 174.0	油彩・カンヴァス
12	ティントレット (本名: ヤーコポ・ロブスティ)	ウリヤの死を知らされるダヴィデ王	1552	159.0 × 220.0	油彩・カンヴァス
13	パルマ・イル・ジョヴァネ	ヴァルカンの鍛冶場のヴィーナス		101.5 × 139.7	油彩・カンヴァス
14	グィード・レーニ	聖家族—エジプトへの逃避途上の休息	1637	163.0 × 134.5	油彩・カンヴァス
15	ドメニキーノ (本名: ドメニコ・ザンピエーリ)	聖チェチリア		84.4 × 66.0	油彩・カンヴァス
16	フランチェスコ・ジェッシ	カリタス—愛徳		73.6 × 98.2	油彩・板
17	コルネリス・シュート	東方三博士の礼拝	1652	127.0 × 182.0	油彩・カンヴァス
16	アンソニー・ヴァン・ダイク	エジプトへの逃避途上の休息		126.0 × 155.0	油彩・カンヴァス
17	アンドレーア・サッキ	マグダラのマリアと天使		119.7 × 163.0	油彩・カンヴァス
18	ヨアヒム・フォン・ザンドラールト (父)	レアンドロスの死		140.0 × 120.0	油彩・カンヴァス
19	ディルク・ファン・デル・リッセ	森で水浴するニンフたち		39.0 × 51.0	油彩・板
20	フランチェスコ・トレヴィサーニ	マグダラのマリア		96.5 × 74.4	油彩・カンヴァス
21	サミュエル・マッセ	ロトと娘たち		123.0 × 156.0	油彩・カンヴァス
22	ジャン=フランソワ・ド・トロワ	泉のかたわらのリナルドとアルミーダ		72.0 × 59.0	油彩・カンヴァス
23	シャルル・アンドレ・ヴァン・ルー	キューピッドの教育		43.2 × 58.4	油彩・カンヴァス
24	サー・ベンジャミン・ウエスト、ギルバート・スチュアート	美術の寓意		126.0 × 102.0	油彩・カンヴァス
25	ウィリアム・エティ	ヴィーナスのもとを去る軍神マース		153.0 × 193.0	油彩・カンヴァス
26	ジャン=バティスト・カミーユ・コロ	砂漠で罪を償うマグダラのマリア	1874(?)	40.0 × 90.0	油彩・カンヴァス
27	ナルシス=ヴィルジール・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	ヴィーナスの水浴		69.0 × 47.0	油彩・カンヴァス

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
28	ウィリアム＝アドルフ・ブーグロー	ヴィーナスとキューピッド		195.6 × 106.5	油彩・カンヴァス
29	ヤン・ファン・スコレル	マグダラのマリア	1532/37	68.5 × 85.5	油彩・板
30	アロンソ・サンチェ・コエッロ	イザベル・クララ・ウージェーヌの肖像		86.4 × 72.5	油彩・カンヴァス
31	ニコラ・ミニャール	レディ・メアリ・ウィットモアの肖像		126.3 × 102.8	油彩・カンヴァス
32	レンブラント・ファン・レイン	襷襟を着けた女性の肖像	1644	64.0 × 51.5	油彩・板
33	ピエルフランチェスコ・チッタディーニ	ソマーリア公爵夫人の肖像		101.0 × 133.0	油彩・カンヴァス
34	アンリ・ガスカール	マリー・ド・セヴィニエ (?) の肖像		112.0 × 87.5	油彩・カンヴァス
35	シモン・ペーテルズゾーン・フェレルスト	羊飼いの服装をする若い婦人		76.0 × 63.5	油彩・カンヴァス
37	ニコラ・ド・ラルヅリエール	モンロー皇女の肖像		82.0 × 65.5	油彩・カンヴァス
38	ジャン＝マルク・ナティエ	花の神フローラに扮する女性	1753	128.0 × 96.0	油彩・カンヴァス
39	ジャン＝フランソワ・ド・トロワ	コーズル公爵夫人とキューピッドに扮する息子		58.5 × 46.5	油彩・カンヴァス
40	ルイ＝ロラン・トランケス	花を持つ若い女性	1785	73.0 × 61.5	油彩・カンヴァス
41	ニコラ・ヌーシャテール	皇女アンナの肖像	1567	67.0 × 49.5	油彩・カンヴァス
42	ヤン・メイテンス	ディアナに扮する少女	1666	99.0 × 76.0	油彩・カンヴァス
43	サー・ジョシュア・レイノルズ	ネリー・オブライアン嬢の肖像		76.0 × 63.0	油彩・カンヴァス
44	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	水を運ぶ女性		31.0 × 17.5	油彩・カンヴァスに紙
45	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 5 類は友を呼ぶ	1799	21.5 × 15.0	銅版画
46	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 7 こうしても彼女が誰か分からない	1799	21.5 × 15.0	銅版画
47	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 14 何たる犠牲か	1799	21.5 × 15.0	銅版画
48	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 15 けっこうな忠告	1799	21.5 × 15.0	銅版画
49	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 16 神よお許してくださいそれが母親だったとは	1799	21.5 × 15.0	銅版画
50	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 35 彼女は男の鬚をそる	1799	21.5 × 15.0	銅版画
51	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 61 彼女は飛び去った	1799	21.5 × 15.0	銅版画
52	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 72 お前たちは逃れられまい	1799	21.5 × 15.0	銅版画
53	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 73 怠けている方がましだ	1799	21.5 × 15.0	銅版画

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
54	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	ロス・カプリチョス 74 わめくんじゃないよ	1799	21.5 × 15.0	銅版画
55	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	戦争の惨禍 79 真理は死んだ	1863刊	17.5 × 22.0	銅版画
56	フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	戦争の惨禍 80 彼女はよみがえるだろうか	1863刊	17.5 × 22.0	銅版画
57	フランチェスコ・ハイエ	女性の肖像	1853	123.0 × 100.0	油彩・カンヴァス
58	フリッツ・ツーパー＝ビューラー	花環の少女		56.0 × 46.5	油彩・カンヴァス
59	ジャン・レオン・ジェローム	水を運ぶエジプトの女性の肖像	1883	46.2 × 37.9	油彩・カンヴァス
60	ウィリアム＝アドルフ・ブーグロー	美しいフルネットの女性の肖像	1898	46.0 × 38.0	油彩・カンヴァス
61	ジュール・マルク・シャルメラ	若い人魚		141.5 × 104.8	油彩・カンヴァス
62	サー・フレデリック・レイトン	ソフィア・ウズレイの肖像	1851	69.0 × 51.0	油彩・カンヴァス
63	ライムンド・マドラーソ・イ・ガレッタ	ピンク色のドレスを着た少女		151.0 × 100.0	油彩・カンヴァス
64	エミール・ブラク	白いドレスの少女	1886	92.5 × 61.5	油彩・カンヴァス
65	イグナシオ・スロアガ・イ・サバレタ	女性の肖像		89.0 × 61.5	油彩・カンヴァス
66	マーガレット・サラ・カーペンター	レディ・スピアーマンと娘ジューン		140.0 × 123.5	油彩・カンヴァス
67	ナルシス＝ヴィルジール・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	ジプシーの母と子	1866	46.0 × 30.5	油彩・板
68	ジェイムズ・ジョン・ヒル	若い母親	1868	92.0 × 69.0	油彩・カンヴァス
69	ジョン・ウィリアム・ヘインズ	母性の喜び		125.0 × 90.0	油彩・カンヴァス
70	エミール・ミューニエ	届かないもの	1888	61.0 × 74.0	油彩・カンヴァス
71	アンリ・カンポトスト	母性愛		45.6 × 63.5	油彩・カンヴァス
72	カルロ・ファッキネッティ	母性愛		76.0 × 61.5	油彩・カンヴァス

3. 1. 6. 第 60 回記念 高文連 美術・書道・写真 中央展

概 要 大分県高等学校文化連盟と共催して開催した展覧会。美術・写真展には 37 校、書道展には 41 校が参加し、日々の創作活動に取り組む高校生たちの若々しくエネルギー溢る作品を紹介した。

【美術・写真展】

会 期 平成 23 年 12 月 15 日（木）～12 月 18 日（日） 公開日数 4 日間

主 催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館

後 援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、シティ情報大分

出品点数 美術 32 校 211 点
写真 5 校 22 点

観覧者数 621 人

観 覧 料 無料

【書道展】

会 期 平成 23 年 12 月 20 日（火）～12 月 23 日（金） 公開日数 4 日間

主 催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館

後 援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、シティ情報大分

出品点数 41 校 246 点

観覧者数 648 人

観 覧 料 無料

（担当／大神）

3. 1. 7 若き日の田能村竹田展—文化年間を中心に

概要 江戸時代を代表する南画家、田能村竹田の40歳前後までの前半生の作品に改めて焦点をあてた展覧会。大分市美術館が所蔵する重要文化財作品を中心に、大分県立芸術会館、出光美術館、京都国立博物館などの所蔵作品、及びを著作物や書簡などの資料を展示し、竹田の初期画風を再整理し、変遷をたどる中で、後半生に確立する「竹田様式」成立の過程を探った。またこの他に、竹田の前半生を支えた地元大分の師友たちの作品も併せて展示した。

会期 平成24年1月6日（金）～2月19日（日） 公開日数 40日

主催 大分市美術館、大分合同新聞社

後援 NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム、

出品点数 77点

観覧者数 4,332人

観覧料 一般600（500）円／高大生400（300）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

関連行事 ■講演会（入場無料）
日時 1月21日 午後2時～3時30分
場所 ハイビジョンホール
講師 古賀 道夫氏（大分県立芸術会館主幹学芸員）
演題 「若き日の田能村竹田 1805～1807 in 京都」
参加者 72名

■美術館職員による展示解説（要観覧料）
日時 会期中毎週水曜日午後2時～30分程度
場所 企画展示室
参加者 66名

印刷物 ・ポスターB2判、チラシA4判、リーフレットA4判4P

関連記事 「青年期に描いた77点 田能村竹田展が開幕」 『大分合同新聞』夕刊1月6日
「若き日の田能村竹田展-文化年間を中心に 白梅図」 『大分合同新聞』夕刊1月25日
「若き日の田能村竹田展-文化年間を中心に 雁来紅群雀図」 『大分合同新聞』夕刊1月26日
「暗中模索の心象風景映す」 『朝日新聞』朝刊1月31日
「理想を追い求めた30代」 『大分合同新聞』夕刊2月9日

（担当 野田）

目録

* 一部展示替え。(前期)1月6日～1月29日、(後期)1月31日～2月19日

■若き日の田能村竹田の作品

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	所蔵・指定
1	淵野香齋	田能村竹田像	1826	24 × 18.4	紙本墨画淡彩	大分市美術館
2		諸士略系(田能村氏)	制作年不詳	25 × 18	紙本墨書	竹田市立歴史資料館
3	田能村竹田	河豚図	1796	53.7 × 27.3	紙本墨画淡彩	竹田市立歴史資料館
4	田能村竹田	茂林雨後図	1800	26.6 × 28.8	紙本墨画淡彩	竹田市立歴史資料館
5	田能村竹田	遊覧奇勝図	1801	13.2 × 19	紙本墨画淡彩	竹田市立歴史資料館
6	田能村竹田	漁父図	1803	48.9 × 28.2	紙本墨画淡彩	
7	田能村竹田	浄厨新儲図	1806-7	21.7 × 22.8	絹本墨画淡彩	大分県立芸術会館
8	田能村竹田	古木短亭図	1806	23 × 24.5	絹本墨画	出光美術館(後期展示)
9	田能村竹田	寒林帰樵図	1807	23.8 × 150	絹本墨画着色	出光美術館(後期展示)
10	田能村竹田	白梅図	1808	117.3 × 40.8	紙本墨画淡彩	大分市美術館 重要文化財
11	田能村竹田	梅花芙蓉図	1808	46.7 × 41.1	絹本墨画着色	大分県立芸術会館
12	田能村竹田	沈香亭余香図	1808	46.7 × 41.1	絹本墨画着色	
13	野原桂林	鶏肋集	1822	24 × 16	紙本墨書	竹田市立歴史資料館
14	田能村竹田	四季花鳥図	1809	130.3 × 60.6	絹本墨画着色	大分市美術館 重要文化財
15	田能村竹田	雲樹矮亭図	1808	121.6 × 51	紙本墨画	大分県立芸術会館
16	田能村竹田	石田法山水図	1808	133 × 57	紙本墨画淡彩	
17	田能村竹田	樹下高士図	1809	64.1 × 25.9	紙本墨画淡彩	出光美術館(前期展示)
18	田能村竹田	布袋図	1808	100.3 × 28.2	紙本墨画	出光美術館(後期展示)
19	田能村竹田	煙霞帖	1811	21.9 × 15.5	紙本墨画ほか	京都国立博物館 重要美術品
20	田能村竹田	浅絳山水図	1812	109 × 33	紙本墨画淡彩	竹田市立歴史資料館
21	田能村竹田	松石清品図	1811	22.6 × 91.3	紙本墨画	大分市美術館
22	田能村竹田	栄貴万年図	1811	37.8 × 54.8	絹本着色	大分県立芸術会館
23	田能村竹田	雁来紅群雀図	1813	127 × 61.5	絹本着色	大分市美術館 重要文化財
24	田能村竹田	墨蘭図	1814	163.2 × 65.1	紙本墨画	出光美術館(前期展示)
25	田能村竹田	富士図	1819	127 × 42	絹本着色	大分市美術館 重要文化財(後期展示)

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	所蔵・指定
26	田能村竹田	白鶴図	1822	各164.3 × 41.5	絹本着色	大分市美術館 重要文化財
27	田能村竹田	疎林溪閣図	1821	128.5 × 46	紙本墨画淡彩	大分市美術館
28		豊後国志	1803	各26 × 19	紙本墨書	竹田市立図書館
29		豊後国志御請書仕立方覚	寛政末- 享和年間	25 × 17.5	紙本墨書	大分県立先哲史料館
30	田能村竹田	書簡 (伊藤鏡河宛)	1801-3	15.7 × 25.5	紙本墨書	大分市美術館
31	田能村竹田	書簡 (伊藤鏡河宛)	1801	15.4 × 28	紙本墨書	大分市美術館
32	田能村竹田	書簡 (伊藤鏡河宛)	1802	15.2 × 31	紙本墨書	大分市美術館
33	田能村竹田 (伊藤樵溪書 写)	屠赤瑣々録	1848	23.7 × 16.7	紙本墨書	竹田市立歴史資料館
34	田能村竹田	填詞図譜	1807	19 × 12.7	紙本木版	大分県立芸術会館
35	田能村竹田	書簡 (伊藤鏡河宛)	1805	13 × 14	紙本墨書	大分市美術館
36	田能村竹田	書簡 (伊藤鏡河宛)	1806	12.8 × 23	紙本墨書	大分市美術館
37	田能村竹田	書簡 (伊藤鏡河宛)	1806	16.4 × 31.5	紙本墨書	大分市美術館
38	田能村竹田	山中人饒舌	1813	18.2 × 10	紙本木版	廣瀬資料館
39		山中人饒舌版木	1835	15.6 × 48.5 他	木	大分県立芸術会館
40	田能村竹田	瓶花論	1809- 1811	20.8 × 174.7	紙本墨書	大分県立芸術会館
41	田能村竹田	竹田荘詩話	1810	19.3 × 12.7	紙本木版	耶馬溪風物館
42	田能村竹田	書簡 (伊藤鏡河宛)	1814	24.5 × 74	紙本墨書	大分市美術館
43	田能村竹田 (膝蓼子書写)	千家茶訣	1852	23.6 × 16.8	紙本墨書	
44	中島棕隠	鴨東四時雑詞	1827	21 × 13.5	紙本木版	耶馬溪風物館

■若き日の田能村竹田を支えた人々

45	作者不詳	唐橋君山像	制作年不 詳	105.6 × 46	紙本墨画着色	
46		諸士系譜 (唐橋氏)	制作年不 詳	27 × 19	紙本墨書	竹田市立歴史資料館
47	唐橋君山	笈糶豊後風土記	1805	25.7 × 18.5	紙本木版	竹田市立図書館
48	淵野香齋	田能村竹田賛伊藤鏡河像	1829	115 × 36	紙本着色	竹田市立歴史資料館
49	陳景山	米船社扁額	1798	24.8 × 83	紙本墨書	観音寺
50	伊藤鏡河	伊藤鏡河日記	1804	11.5 × 17	紙本墨書	竹田市立歴史資料館
51	伊藤鏡河	伊藤鏡河日記	1807	11.5 × 17	紙本墨書	竹田市立歴史資料館
52	伊藤鏡河	和歌並画	江戸時代 後期	各 24.8 × 34.1	紙本墨画淡彩	大分県立芸術会館 (後期展示)

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	所蔵・指定
53	渡辺蓬島	春泉烹茗図	1830	112.7 × 30.4	紙本墨画淡彩	大分県立芸術会館 (前期展示)
54	渡辺蓬島	松下弹琴図	1828	116 × 38.5	紙本墨画淡彩	
55	渡辺蓬島	双鶴図	制作年不詳	90.5 × 24.5	紙本墨画淡彩	(後期展示)
56	淵野真斎	竹田及伯高賛真斎海魚図	1807	77.7 × 28.3	紙本墨画淡彩	
57	淵野真斎	寿老人図	1822	114.2 × 54.4	紙本墨画淡彩	大分市美術館
58	森春樹	柘榴花図 (諸家画帖の内)	1834	各 24.1 × 17.9	紙本着色	
59	渡辺捻華	粉本	江戸時代末期	27 × 19.7	紙本墨画淡彩	大分県立芸術会館
60	渡辺捻華	倣竹田紙雛図	制作年不詳	95.5 × 29.5	紙本墨画淡彩	大分市美術館
61	渡辺捻華	倣竹田淡彩山水図	制作年不詳	110.2 × 33.5	紙本墨画淡彩	大分市美術館
62	淵野香斎	花鳥図	制作年不詳	101.7 × 29	紙本墨画淡彩	大分市美術館
63	淵野天香	墨梅図	1821	130 × 43.5	紙本墨画	大分県立芸術会館
64	木崎隆川	勿来関図	江戸時代後期	84 × 32	絹本墨画着色	大分県立芸術会館
65	田中田信	浅絳山水図	1807	124.5 × 42.5	紙本墨画淡彩	大分市美術館
66	後藤琴之	群松観飛泉図	1839	134.5 × 60.5	紙本墨画淡彩	
67	大友雲泉	梅花春楼図	1804	115.2 × 34.4	絹本墨画着色	光西寺
68	末廣雲華	蘭図	江戸時代後期	112.5 × 36.8	絹本墨画	大分県立芸術会館
69	高本紫溟	脇子善を送る詩	1799	28 × 51.1	紙本墨書	熊本県立美術館
70	村井琴山	石逕万花図	1822	133.3 × 49.5	紙本墨画	熊本県立美術館
71	村井蕉雪	花鳥図	1801	134.7 × 28.3	紙本墨画	熊本県立美術館
72	淵上旭江	叭々鳥図	1777	88.5 × 29.5	絹本墨画淡彩	大分市美術館
73	淵上旭江	郭子儀図	制作年不詳	102.6 × 33	絹本墨画淡彩	大分市美術館
74	頼山陽	五言律詩	1829	130.9 × 37.2	絹本墨書	大分市美術館 (帆足市太氏寄贈)
75	浦上春琴	花鳥図	1829	130.9 × 37.2	絹本着色	大分市美術館 (帆足市太氏寄贈)
76	中林竹洞	烟江疊嶂図	1829	130.9 × 37.2	絹本墨画	大分市美術館 (帆足市太氏寄贈)
77	篠崎小竹	咏史	制作年不詳	143.9 × 57.3	紙本墨書	大分市美術館 (帆足市太氏寄贈)

3. 1. 8. 第46回 大分市美術展[公募展]

概要 洋画・版画/日本画/書/写真/彫刻/工芸/デザインにわたる7部門の応募作品を、企画展示室、ホワイエ、常設展示棟等で展示し、広く市民に紹介した。

会期 平成24年3月2日(金)～3月25日(日) 公開日数22日

主催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展運営委員会

後援 大分県美術協会、アート・ブラザー、国際ソロプチミスト大分、大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム

出品点数 512点

観覧者数 6,008人

観覧料 無料

関連行事 ■市美展鑑賞会

日時 3月4日(日)

午後1時～2時 (書、写真、工芸、デザイン部門)

午後2時～3時 (洋画・版画、日本画、彫刻部門)

場所 各部門展示会場

講師 大分市美術展運営委員

参加者 92人

関連記事 「大分市美術展始まる」『大分合同新聞』3月3日

「2日から第46回市美展 7部門作品を一堂に公開」『女性大分』3月号

(担当 宮崎)

3. 2. 常設展

3. 2. 1. 第1期常設展

2011年4月19日(火)～7月10日(日)

(常設展示室2 前期:5月29日(日)まで・後期:5月31日(火)から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 1980年代以降の日本画-横の会を中心に

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	福田平八郎	苺帯	1926頃	32 × 381	着色・絹	寄託品
2	福田平八郎	静物	1917	23 × 53.5	紙本着色	
3	福田平八郎	鯉	1938	48 × 72	絹本着色	
4	福田平八郎	水蜜桃	1950頃	31 × 42.1	紙本着色	
5	福田平八郎	立葵(写生)	不詳	87.4 × 40.4	墨、淡彩・紙	
6	福田平八郎	鮎	1950	42 × 56	絹本着色	
7	福田平八郎	黄鶺鴒	1957頃	29.5 × 42.3	紙本着色	
8	高山辰雄	赤い服の女	1950	122.2 × 75	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
9	高山辰雄	猫と玉葱	1957	55.6 × 77.1	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
10	高山辰雄	フィレンツェへ出る	1978頃	32 × 178	紙本墨画着色	(株)トキハ寄贈
11	高山辰雄	春宵	1990代前半頃	91 × 68.8	紙本着色	寄託品
12	高山辰雄	少女	1992	100 × 75.5	紙本着色	
13	高山辰雄	豊後里道に月を見る	2005	153.8 × 100	紙本金砂子着色	
14		高山辰雄愛用遺品 筆・岩絵具等				高山由紀子氏寄贈
15	高山辰雄	玄乃玄 4	2006	55.5 × 37	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
16	高山辰雄	玄乃玄 8	2006	55.5 × 37	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
17	箱崎睦昌	蔓	1985	145.5 × 224.5	紙本着色	箱崎睦昌氏寄贈
18	箱崎睦昌	桜島	1988	210 × 560	紙本着色	
19	八田 哲	春の雨(松本城)	1990	73 × 116.7	紙本着色	
20	林 潤一	懸泉白水	1993	168 × 185	紙本着色	
21	畠中光享	林住禪定	2003	171.5 × 464	絹本墨画	
22	林 潤一	懸流吹割	1993	168 × 185	紙本着色	
23	八田 哲	山の城(大野城)	1990	65 × 81	紙本着色	
24	中野嘉之	奥入瀬-(霜月)	1991	各 175.8 × 352	紙本着色	
25	平松礼二	路・三月の雨	1993	175 × 364	紙本着色	
26	竹内浩一	唯	1993	各160 × 420	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
27	渡辺信喜	林檎	1985	167.5 × 184.6	紙本着色	
28	中島千波	眠 * '91-11-巻	1991	各180 × 360	紙本着色	
29	斎藤 隆	釈迦十大弟子（阿那律像）	1982	180 × 83	鉛筆、紙	
30	堀泰明	西域紀行・家族	1988	185 × 230	紙本着色	
31	村田茂樹	樹間	1993	165 × 504	紙本着色	
32	林 功	江南光風	1991	各 166.8 × 184	絹本着色	
33	中路融人	爽晨	1984	145.6 × 210.3	紙本着色	
34	千住 博	ウォーターフォール	1996	194.2 × 130.4	紙本着色	
35	石踊達哉	林檎花	1994	130.3 × 162.1	紙本着色	(株)山雅寄贈
36	吉川 優	玲瓏秋月望	1995	130 × 170	紙本墨画着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ（前期）山水と文人

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	田中田信	浅絳山水図	1807	124.5 × 42.5	紙本淡彩	
2	田能村竹田	梅花書屋図及題詩 (対幅)	1824	各 112.5 × 30.5	紙本墨画淡彩・墨書	重要文化財
3	田能村竹田	秋溪趁約図	1834	136 × 60	紙本墨画	重要文化財
4	田能村竹田	浄土寺図	1834	19.2 × 35.8	紙本墨画淡彩	重要文化財
5	帆足杏雨	秋景山水図	1837頃	128 × 59.2	紙本淡彩	
6	平野五岳	群鶴群亀図	1862	131.9 × 33.9	紙本墨画着色	
7	平野五岳	前赤壁書画(対幅)	1885	各 217.5 × 48	絹本墨画淡彩	
8	平野五岳	翠巖飛泉図	1885	198 × 73.8	紙本墨画	
9	田近竹邨	春秋山水図屏風(一 双)	1912	各 179.2 × 364.8	紙本墨画淡彩	
10	茅鴻儒	梅景山水図	1680	109.9 × 40.5	紙本墨画淡彩	
11	汪 琬	松下唵眺図	1649	132.1 × 48	紙本墨画	
12	曹 羲	浅絳山水図	1614	141.8 × 34.5	紙本墨画淡彩	
13	査士標	溪山歸驢図	明末清初	189.8 × 60.1	絹本墨画淡彩	
14	高瑞卿	水墨山水図	1783	144.2 × 49.7	絹本墨画	

テーマ (後期) 臼杵の画人たち

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	田能村竹田	盆卉図	1833	29.3 × 30.8	紙本墨画淡彩	重要文化財
2	帆足杏雨	書画貼交屏風(一双)	1864	各 141.6 × 326.6	紙本墨画・紙本墨書	帆足市太氏寄贈
3	小栗布岳	布岳小孝敬(対幅)	1904	各 136.8 × 18.5	紙本墨画・紙本墨書	帆足市太氏寄贈
4	藤 米岳	花鳥図(対幅)	1875	各 117.2 × 33	絹本墨画淡彩	
5	藤 米岳	竹石霜柯図	1880	112.4 × 30.9	紙本墨画淡彩	
6	甲斐虎山	富岳瑞雲図	1921-38	181.1 × 94.8	紙本着色	
7	甲斐虎山	高松雙露図	1940-42	180.8 × 94.6	紙本墨画	
8	甲斐虎山	匡蘆暎翠図	昭和時代	180.3 × 96.4	紙本墨画	
9	甲斐虎山	秋山訪隠図	1906	160.6 × 52.4	紙本墨画淡彩	
10	加納雨篷	水墨山水図	不詳	44.6 × 67.8	紙本墨画	浦邊宗紀氏寄贈
11	白須心華	鍾馗図	1917	144 × 41.7	絹本着色	
12	白須心華	秋晚帰樵図	1916	144 × 41.7	絹本着色	
13	梅村翠雨	花卉鳥図屏風	明治-大正時代	154.7 × 285.5	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 佐藤敬とその家族

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	佐藤 敬	三人の家族	1940	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	
2	佐藤 敬	独唱	1936	197.1 × 273.1	油彩・キャンバス	
3	佐藤 敬	制作	1936	197 × 265	油彩・キャンバス	
4	佐藤 敬	亜土	1937	112 × 87	油彩・キャンバス	
5	藤田嗣治	佐藤敬、美子	1944頃	18.5 × 21.5	紙本淡彩	
6	本郷 新	絵子	1940	高16.3 幅13 奥行10	ブロンズ	岸井眞弓氏寄贈
7	佐藤 敬	水災に就いて	1939	197 × 268	油彩・キャンバス	
8	佐藤 敬	真弓	1944	40.8 × 31.5	油彩・キャンバス	岸井眞弓氏寄贈
9	佐藤 敬	Ado in Beppu	1946	60.6 × 45.5	油彩・キャンバス	
10	佐藤 敬	幕間	1947	73 × 53	油彩・キャンバス	
11	佐藤 敬	裸婦	1947	65 × 90	油彩・キャンバス	
12	佐藤 敬	枯葉	1946	73 × 53	油彩・キャンバス	
13	佐藤 敬	真弓	1947頃	24.5 × 16.5	水彩、墨・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
14	佐藤 敬	真弓	1947頃	40 × 31	油彩・キャンバス	
15	佐藤 敬	美子	1950頃	22 × 22	インク、パステル・紙	
16	佐藤 敬	浴場	1951	130 × 160	油彩・キャンバス	
17	佐藤 敬	ピアノと子供	1951	130 × 162	油彩・キャンバス	
18	佐藤 敬	絵付け皿	1966	高1.5 径23	陶器	北村亜子氏寄贈
19	佐藤 敬	皿のデザイン	1966	18 × 18	水彩・紙	寄託品
20	佐藤 敬	花輪	1948	70 × 52	油彩・キャンバス	
21	パブロ・ピカソ	女の顔	1952頃	高53 径27	陶器	寄託品
22	佐藤亜土	花	1974	33 × 40	シルクスクリーン	
23	佐藤亜土	南仏1	1975	41.5 × 28	シルクスクリーン	
24	佐藤亜土	南仏2	1975	41.5 × 28	シルクスクリーン	
25	佐藤亜土	原点	1979	42 × 41	シルクスクリーン	
26	佐藤亜土	パリの小径	1987	37 × 26	シルクスクリーン	
27	佐藤亜土	W・Z	1973	62 × 42	シルクスクリーン	
28	佐藤亜土	W・Z	1973	62 × 42	シルクスクリーン	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 竹のある情景

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	下田和泉工房	四目皿	昭和後期	高3.8 径30	竹・籐	
2	下田和泉工房	簀の子コースター	昭和後期	12 × 11.3	竹・糸	
3	下田和泉工房	竹箸	昭和後期	長22	竹	
4	晦庵工房	盛籠	昭和後期	高11 径33	竹	祥門会寄贈
5	晦庵工房	鉄鉢盛籠	昭和後期	高9.5 径30	竹	祥門会寄贈
6	此君亭工房	四極盆(大・手付き)	1980頃	17 × 24.5	竹・籐	生野徳三氏寄贈
7	此君亭工房	四極盆(中)	1980頃	3 × 10.5	竹	生野徳三氏寄贈
8	此君亭工房	四極皿	昭和後期	1.8 × 10.8	竹	生野徳三氏寄贈
9	此君亭工房	干菓子盆	1974	0.7 × 17.7	竹	生野徳三氏寄贈
10	此君亭工房	桔梗	昭和後期	2.7 × 12.7	竹	生野徳三氏寄贈
11	此君亭工房	胡蝶	昭和後期	2.8 × 10.2	竹・籐	生野徳三氏寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
12	此君亭工房	竹盆 胡蝶(紅白)	1961頃	6.5 × 18.8	竹・籐	生野徳三氏寄贈
13	此君亭工房	七宝紋こつぷ受	昭和後期	高1.5 径6.8	竹・籐	生野徳三氏寄贈
14	此君亭工房	波な筏	昭和後期	2.2 × 6.5	竹・籐	生野徳三氏寄贈
15	此君亭工房	笹舟(朱)	昭和後期	4.5 × 6.7	竹・籐	生野徳三氏寄贈

3. 2. 2. 第2期常設展

2011年9月27日(火)～2012年1月9日(日)

(常設展示室2 前期:11月13日(日)まで・後期:11月15日(火)から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 四季を描く

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	岩澤重夫	由布岳	制作年不詳	65 × 91	紙本着色	
2	福田平八郎	紅白梅	1940代後半	31.5 × 48.5	紙本着色	
3	福田平八郎	白梅眼白	1940頃	45 × 65	紙本着色	
4	福田平八郎	紅梅	1941頃	54.5 × 39.2	紙本着色	
5	福田平八郎	よろこび	1923	137 × 33.8	絹本着色	
6	郷倉和子	縹渺	1992	140 × 360	紙本着色	
7	幸松春浦	春	1961	47 × 52.8	紙本着色	
8	森田曠平	隅田川	1979	45.5 × 909	紙本着色	
9	福田平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2 × 41.9	絹本着色	
10	福田平八郎	桃果	1938頃	29.7 × 42.1	紙本着色	
11	福田平八郎	桃	1947頃	32 × 42.2	紙本着色	
12	福田平八郎	桃	1959	33.7 × 44.3	紙本着色	寄託品
13	福田平八郎	鮎	1940頃	140.5 × 36	紙本着色	
14	金島桂華	芥子	制作年不詳	46 × 53	紙本着色	藤原文子氏寄贈
15	高山辰雄	立春	1937	42.8 × 56.8	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
16	高山辰雄	春の浅い日(紹興)	1992	37 × 55	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
17	高山辰雄	筍	1947	44.1 × 51.5	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
18	高山辰雄	源氏物語 空蟬	1982	55.5 × 38.5	リトグラフ	
19	高山辰雄	源氏物語 篝火	1982	55.3 × 38.3	リトグラフ	
20	高山辰雄	源氏物語 橋姫	1982	55 × 37.5	リトグラフ	
21	高山辰雄	源氏物語 浮舟	1982	54.5 × 37.8	リトグラフ	
22	高山辰雄	新雪	1992	224 × 160	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
23		高山辰雄愛用遺品 岩絵具・コンテ等				高山由紀子氏寄贈
24	高山辰雄	白菜	1950代前半	48.8 × 57.9	絹本着色	
25	幸松春浦	朝涼	1955頃	49.2 × 55.4	紙本着色	
26	林 潤一	懸河菊池	1993	168 × 185	紙本着色	
27	栗原幸彦	雲湧く	制作年不詳	90 × 60	紙本着色	三愛病院寄贈
28	岩澤重夫	ひととき	制作年不詳	33.6 × 53.2	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
29	平山郁夫	緑韻富貴寺	1997	169.2 × 361.6	紙本着色	
30	白井 進	山への道	1990	65.2 × 90.9	紙本着色	
31	上村淳之	風渡る	1992	160 × 228	紙本着色	
32	岩澤重夫	晨暉(九重飯田高原)	1961	210 × 150	紙本着色	草本利恒氏寄贈
33	岩澤重夫	清秋	1999	200 × 175	紙本着色	岩澤重夫氏寄贈
34	郷倉和子	夕焼けとうさぎ	1980	185 × 216	紙本着色	
35	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61 × 88	絹本着色	
36	福田平八郎	羅漢寺	1916頃	134 × 54	紙本着色	
37	首藤雨郊	村の秋晴れ	1930	227 × 186	紙本着色	首藤晃良氏寄贈
38	首藤詔子	秋日	1983	162 × 130.3	紙本着色	
39	田淵俊夫	刻	1992	338 × 165	紙本着色	
40	竹久夢二	猪苗代湖畔	1930頃	135.5 × 32	紙本墨画淡彩	
41	富田溪仙	歳寒四友	制作年不詳	137 × 35	紙本着色	
42	幸松春浦	瑞雪図	1930代	122 × 21	絹本着色	幸松憲一氏寄贈
43	横山大観	後赤壁	1902	167.3 × 70.7	絹本着色	
44	田淵俊夫	大地 I	1994	180 × 180	紙本着色	
45	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921頃	167.8 × 376	綿本着色	首藤洲宏氏寄贈
46	渡辺雲僊	羅漢寺白光	1936頃	240 × 120	絹本着色	中山孝之氏寄贈
47	正井和行	三宝	制作年不詳	44.7 × 52	紙本着色	永松英子氏寄贈
48	福田平八郎	冬日	1945頃	39.5 × 53.5	紙本着色	
49	高山辰雄	襟巻	1949	51.2 × 59	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
50	高山辰雄	冬瓜	1952	51.5 × 70	絹本着色	
51	高山辰雄	雪	1954	66 × 87.5	絹本着色	
52	高山辰雄	鶉	1955	67 × 92.5	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期）文人のたしなみー琴棋書画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	作者 不詳	琴棋書画・喫茶飲酒 図屏風(一双)	江戸時代後 期	各 170.3 × 369	絹本墨画着色	帆足市太氏寄贈
2	平野五岳	花卉人物図(三幅対)	1876	各 129.1 × 34	紙本墨画淡彩	
3	平野五岳	松下煮茶図	1871頃	143.7 × 37.4	絹本墨画淡彩	
4	田能村竹田	秋溪間適図	1832	176.4 × 48	紙本淡彩	重要文化財

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
5	高橋草坪	黄葉邨舎図	1829頃	128.7 × 48.6	紙本墨画淡彩	
6	田能村直入	瀛洲図	1838	35.6 × 100.9	紙本墨画・紙本墨書	寄託品
7	帆足杏雨	曲水流觴巻	1851頃	23.4 × 168.1	絹本着色	帆足市太氏寄贈
8	帆足杏雨 中澤雪城	秋聲賦及賦意図(対幅)	18,441,847	各136 × 43	絹本墨書 絹本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
9	伝 円山応挙	童子琴棋書画図(四幅対)	江戸時代中期	各 112.2 × 50.9	絹本着色	帆足市太氏寄贈
10	隠元隆琦	隠元禅師墨書	1673以前	28.7 × 63.4	紙本墨書	帆足市太氏寄贈
11	鄭 板橋	鄭板橋墨書	1748	149.1 × 57.1	紙本墨書	帆足市太氏寄贈

テーマ (後期) 天領日田の絵画

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	平野五岳	静湖柳村図	1843	131.4 × 36.4	絹本墨画淡彩	
2	平野五岳	青山緑樹図	1850	144.7 × 49.4	紙本墨画淡彩	
3	平野五岳	春山溪閣図	1856	114.1 × 36	絹本墨画淡彩	
4	平野五岳	危巖松風図	1861	133.3 × 48.5	絹本淡彩	
5	平野五岳	白雲紅樹図	1862	125.2 × 41.7	絹本墨画淡彩	
6	平野五岳	青山白雲図	1870	172.8 × 66.4	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
7	平野五岳	松林山水図	1880	151.2 × 60	紙本墨画	
8	平野五岳	十六羅漢図	1884	134.5 × 40	紙本墨画淡彩	
9	平野五岳	雪中山水図	1888	174.5 × 67	紙本墨画	
10	田能村竹田	疎林溪閣図	1821	128.5 × 46	紙本墨画淡彩	
11	森秋艇	花谿遷隱図	1866	134.5 × 47	紙本墨画淡彩	
12	高木豊水・広瀬旭荘	宝珠図	1833	103.8 × 28.1	紙本墨書	個人蔵
13	長三洲	浪旭日図	1863	156.5 × 65.8	絹本墨画着色	
14	長三洲、柴秋邨	三洲秋邨合作	1858	各108 × 30.3	紙本墨画淡彩	個人蔵
15	広瀬旭荘・青邨、平野五岳	菊図	1861頃	108.8 × 29.2	紙本墨画	個人蔵
16	千原夕田	陶家遺愛画冊	19世紀後半	15.6 × 20.1	紙本墨画淡彩	
17	平野五岳 他	合装巻	1856他	(縦) 21.7	紙本墨画・墨書他	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 宇治山哲平とその周辺

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	宇治山哲平	静物 石・茎・ローソク	1954頃	44.3 × 64	油彩・キャンバス	
2	宇治山哲平	No.12 樹	1957頃	85 × 51	油彩・キャンバス	
3	宇治山哲平	原生林	1958	65.3 × 38	油彩・キャンバス	
4	宇治山哲平	No.35	1963頃	116 × 73	油彩・キャンバス	
5	宇治山哲平	絵画No.257-269 (凜)	1970頃	97 × 453.4	油彩・キャンバス	個人蔵
6	宇治山哲平	阿咩	1972	100 × 100	油彩・キャンバス	
7	宇治山哲平	No. 309 朝陽	1973	89.5 × 59.5	油彩・キャンバス	
8	宇治山哲平	精 No.376	1975	110.8 × 144.3	油彩・キャンバス	
9	宇治山哲平	爽	1982	129.6 × 129.8	油彩・キャンバス	
10	岩尾秀樹	さかな	1958	40.9 × 59.5	油彩・キャンバス	岩尾秀樹氏寄贈
11	岩尾秀樹	並ぶ	1960	75.8 × 116.5	油彩・キャンバス	岩尾秀樹氏寄贈
12	岩尾秀樹	像Ⅲ	1969	60.6 × 72.7	油彩・キャンバス	岩尾秀樹氏寄贈
13	岩尾秀樹	山羊	1990	181.8 × 227.3	油彩・キャンバス	岩尾秀樹氏寄贈
14	江藤 明	MY SPACE	1981	194 × 194	油彩・キャンバス	
15	江藤 明	水門	1954	91 × 117	油彩・キャンバス	江藤明氏寄贈
16	西村駿一	ふるさと	1998	160 × 128.5	油彩・キャンバス	西村駿一氏寄贈
17	西村駿一	ふるさと2010-1	2010	160 × 160	油彩・キャンバス	西村駿一氏寄贈
18	松野良治	稜	2002	176 × 176	アクリル、パステル、鉛筆、他	松野良治氏寄贈
19	松野良治	垂	2010	178 × 178	アクリル、パステル、鉛筆、他	松野良治氏寄贈
20	谷口晶之	イブ五題	1980	52 × 38.5 他	シルクスクリーン	谷口晶之氏寄贈
21	谷口晶之	湧1	2007	227 × 162	プラチナ箔、黒箔・キャンバス	
22	御手洗賢司	予感	1992	110 × 144	油彩・キャンバス	御手洗賢司氏寄贈
23	御手洗賢司	予感(トランプ)	1993	162 × 194	油彩・キャンバス	御手洗賢司氏寄贈

■常設展示室4 竹工藝

テーマ 陶芸家 河合誓徳

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	河合誓徳	花影Ⅱ	1987	13 × 29	磁器	
2	河合誓徳	望	1993	26 × 18.5	磁器	河合徳夫氏寄贈
3	河合誓徳	草影	1995	22 × 32	磁器	河合徳夫氏寄贈
4	河合誓徳	望	1997	31.2 × 27.2	磁器	河合徳夫氏寄贈
5	河合誓徳	赫象	1998	16 × 32	磁器	河合徳夫氏寄贈
6	河合誓徳	明け行く	2002	13 × 31.5	磁器	河合徳夫氏寄贈
7	河合誓徳	みかん畑	2003	20 × 26	磁器	河合徳夫氏寄贈
8	河合誓徳	浅春	2004頃	6.4 × 37	磁器	河合徳夫氏寄贈
9	河合誓徳	杉木立	2004頃	5.5 × 34.4	磁器	河合徳夫氏寄贈

■展示ロビー (常設展示室1出口)

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲斎	怒涛	1955	53 × 53	竹・籐	
2	生野祥雲斎	秋苑	1946	高32 径34 × 高32 径34	竹・籐	

3. 2. 3. 第3期常設展

2012年1月11日(火)～4月15日(日)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 日本画にみる色彩

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	高倉観崖	四季山水図	1937	各 143.4 × 53.4	絹本着色	
2	白須心華	秋晚帰樵図	1916	144 × 41.7	絹本着色	
3	甲斐虎山	青緑山水	1920	68 × 22	紙本着色	藤原文子氏寄贈
4	白須心華	春景山水	1913	135.5 × 51	絹本着色	藤原文子氏寄贈
5	幸松春浦	松溪高士図	1935	137 × 51.8	絹本着色	
6	松本古村	山中高士図	19-20世紀	128.5 × 50.5	絹本着色	浦邊宗紀氏寄贈
7	首藤雨郊	山村風景	1919-25	129.7 × 42.2	絹本着色	
8	首藤雨郊	耶馬溪図	1911-25	145.7 × 56.1	絹本着色	
9	田近竹邨	桐陰遺興図	1917	170.5 × 52	絹本着色	
10	田能村竹田	暗香疎影図	1831	136 × 57	紙本淡彩	前期展示(1月11日～2月19日)
11	田能村竹田	澗道石門図	1834	154 × 66.6	絹本着色	前期展示(1月11日～2月19日)
12	帆足杏雨	風雨赴約図	1837頃	143.1 × 51.7	紙本墨画淡彩	前期展示(1月11日～2月19日)
13	帆足杏雨	巴峽蜀船図	1837頃	143.1 × 51.7	紙本墨画淡彩	前期展示(1月11日～2月19日)
14	田能村竹田	柳陰捕魚図	1828頃	118.5 × 42.5	絹本着色	後期展示(2月21日～4月15日)
15	帆足杏雨	浅絳山水図	1835	123 × 50.5	絹本墨画淡彩	後期展示(2月21日～4月15日)
16	帆足杏雨	秋水野航図	1837頃	152.2 × 52	紙本墨画淡彩	後期展示(2月21日～4月15日)
17	帆足杏雨	松陰自適図	1837頃	143.3 × 52	紙本墨画淡彩	後期展示(2月21日～4月15日)
18	田近竹邨	松林飛鶴図	1896	128 × 42.5	絹本墨画淡彩	
19	田近竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5 × 88.5	絹本墨画淡彩	
20	幸松春浦	雨後鷓鴣図	1927	142.5 × 51.5	絹本着色	
21	福田平八郎	池辺游魚	1923頃	140.5 × 41.5	絹本着色	
22	福田平八郎	白梅	1923	145.6 × 42.5	絹本着色	
23	幸松春浦	老子	1936	237.2 × 117	紙本墨画淡彩	
24	幸松春浦	深山雲烟図	1930代	84.5 × 99.8	絹本墨画淡彩	
25	下保昭	白夜	1964	150 × 186	紙本着色	
26	詫間夢鳳	竹柏勁心	2007	69.6 × 77.6	紙本墨画	詫間文男氏寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
27	小泉淳作	早春の積丹半島	1986	127 × 97	紙本着色	
28	高山辰雄	壺	1943	129.9 × 75.9	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
29	高山辰雄	湯泉	1934	244 × 187	絹本着色	(財)大分県教育 会館寄贈
30	高山辰雄	坂道	1948頃	47.8 × 51	絹本着色	
31	高山辰雄	赤い服の女	1950	49.4 × 57.6	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
32	高山辰雄	夕	1951	69.5 × 87.8	絹本着色	
33	高山辰雄	暮小径	1950代後半	40 × 58	紙本着色	
34		高山辰雄愛用遺品 岩絵具・絵本等				高山由紀子氏寄 贈
35	高山辰雄	雨	2003	200 × 140	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
36	宮崎喜恵	ふたり	1989	160.5 × 128.6	紙本着色	寄託品
37	倉島重友	野の調	1989	182 × 227	紙本着色	
38	土屋礼一	沼	1911	175 × 220	紙本着色	
39	高山辰雄	夕	1955	64.5 × 93.7	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
40	野村義照	モンソー公園	1992	112.1 × 162.1	紙本着色	
41	伊藤彰耳	怡色	1995	180 × 360	紙本着色	
42	高山辰雄	少女	1992	100 × 75.5	紙本着色	
43	岩澤重夫	響	1988	191 × 168	紙本着色	
44	福田平八郎	紅葉	1950頃	50 × 67.4	絹本着色	
45	市野龍起	翔ぶ日	1995	225 × 160	紙本着色	
46	藁谷 実	赤褐色の廃屋	1992	182 × 227	紙本着色	
47	田淵俊夫	シリーズ「旅の窓か ら」Ⅶ-Ⅲ「運河」	1994	33.5 × 42	リトグラフ	田淵俊夫寄贈
48	鈴木忠実	飛翔	1993	162.1 × 262	紙本着色	
49	後藤純男	北国山頂	1963頃	72.8 × 91	紙本着色	
50	釘宮封岩	作品A-4	1979	172 × 168	紙本着色	
51	畠中光享	林住禪定	2003	171.5 × 464	絹本墨画・裏箔	
52	霜鳥 忍	多聞天	1980	227 × 162	紙本着色	
53	下田義寛	雄山曙光	1994	165 × 304	紙本着色	
54	南 聡	珪化木	1992	181.8 × 227.3	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ 特集展示 高倉観崖展

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	高倉観崖	高士観瀑図	1918	130 × 40.4	絹本着色	個人蔵
2	高倉観崖	秋江月夜之図	1922	143 × 43	絹本着色	個人蔵
3	高倉観崖	浙江所見春色山水之図(対幅)	大正-昭和初期	各140.8 × 41.7	絹本着色	個人蔵、前期展示（1月11日～2月19日）
4	高倉観崖	春秋山水図(対幅)	大正-昭和初期	各115.2 × 25.1	絹本着色	後期展示（2月21日～4月15日）
5	高倉観崖	春水満四澤	大正-昭和初期	145 × 42	絹本着色	個人蔵
6	高倉観崖	青緑山水図	大正-昭和初期	144.8 × 42.1	絹本着色	個人蔵
7	高倉観崖	遠山秋雨	1927	145 × 51	絹本着色	藤原文子氏寄贈
8	高倉観崖	満堂和氣	1928	146 × 52	絹本着色	個人蔵
9	高倉観崖	紅葉白水図	1929	144 × 42	絹本着色	個人蔵
10	高倉観崖	薫風洗心	1931	147.4 × 27.9	絹本着色	個人蔵
11	高倉観崖	長江春嵐・空山凍雲(対幅)	1936	各143 × 28	絹本墨画淡彩	
12	高倉観崖	鷹ヶ峰道より見たる冬の比叡山	1938頃	143.8 × 43.2	絹本着色	個人蔵
13	高倉観崖	瑞光遍四海	1939	143.6 × 52	絹本着色	個人蔵
14	高倉観崖	元政庵の春・石峰寺の秋(対幅)	1939	各145 × 27.6	絹本着色	
15	高倉観崖	幽溪高士之図	1936-45頃	157.4 × 51.3	絹本着色	個人蔵
16	高倉観崖	児島高德図	1936-45頃	133.4 × 49.5	絹本着色	個人蔵
17	高倉観崖	鹿鳩図	1936-45頃	124.5 × 42.5	絹本着色	個人蔵
18	高倉観崖	征空萬里	1943頃	69.2 × 33.6	紙本墨画淡彩	個人蔵
19	高倉観崖	七転八起	1945	132.5 × 31.3	紙本着色	個人蔵
20	高倉観崖	釣鐘図	1951	34 × 45	紙本墨画淡彩	個人蔵

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 生誕120年 権藤種男展

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	権藤種男	K氏像	1913頃	50 × 44	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
2	権藤種男	T氏像	1914頃	32 × 22	油彩・板	権藤美代氏寄贈
3	権藤種男	K氏像	1916頃	21.2 × 14.8	油彩・ボード	権藤美代氏寄贈
4	権藤種男	K氏像	1930頃	24 × 14	油彩・板	権藤美代氏寄贈

No.	作者	作品名	制作	寸法 (cm)	技法・素材	備考
5	権藤種男	谷川温泉	1932	31 × 22	油彩・板	権藤美代氏寄贈
6	権藤種男	人物	1933	15 × 22	油彩・板	権藤美代氏寄贈
7	権藤種男	自画像	1935	32 × 23	油彩・板	権藤美代氏寄贈
8	権藤種男	風景	1938頃	23 × 32	油彩・板	権藤美代氏寄贈
9	権藤種男	ハルピン松花江ニテ	1939	22.5 × 32	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
10	権藤種男	仁川ニテ	1939	23 × 32	油彩・板	権藤美代氏寄贈
11	権藤種男	女性像	1939頃	36 × 25	水彩・紙	権藤美代氏寄贈
12	権藤種男	軍艦	1940頃	15 × 21	油彩・板	権藤美代氏寄贈
13	権藤種男	武蔵野冬景色	1940頃	32 × 23	油彩・板	権藤美代氏寄贈
14	権藤種男	風景	1940頃	15 × 21	油彩・板	権藤美代氏寄贈
15	権藤種男	大瀬川	1940頃	32 × 23	油彩・板	権藤みな子氏寄贈
16	権藤種男	S氏像	1944頃	25 × 24	鉛筆・紙	権藤美代氏寄贈
17	権藤種男	少年たち	1945頃	15 × 21	油彩・板	権藤美代氏寄贈
18	権藤種男	子どもたち	1945頃	44 × 52	油彩・キャンバス	個人蔵
19	権藤種男	女性像	1947	51 × 44	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
20	権藤種男	人物	1948	21.5 × 14.4	油彩・板	権藤美代氏寄贈
21	権藤種男	庭	1949	70 × 89	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
22	権藤種男	みな子ちゃん	1950	44 × 52	油彩・キャンバス	個人蔵
23	権藤種男	女性像	1950頃	40 × 30	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
24	権藤種男	女性像	1950頃	44 × 37	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
25	権藤種男	海老	1950	25 × 18	水彩・紙	権藤美代氏寄贈
26	権藤種男	鯛	1950頃	28 × 32	墨、水彩・紙	権藤美代氏寄贈
27	権藤種男	魚	1950頃	23 × 31	油彩・板	権藤美代氏寄贈
28	権藤種男	鯉	1951	44 × 52	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
29	権藤種男	えびと鯛	1954	40 × 51	油彩・キャンバス	個人蔵
30	権藤種男	遊鯉	不詳	65 × 80	油彩・キャンバス	
31	権藤種男	鯉	1954	32 × 41	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
32	権藤種男	鯉	不詳	31.5 × 28.5	水彩・紙	権藤美代氏寄贈
33	権藤種男	牡丹	1954	22 × 31	油彩・板	個人蔵
34	権藤種男	菊	1954	31 × 40	油彩・ボード	権藤美代氏寄贈
35	権藤種男	僧侶像	不詳	22 × 15	油彩・板	権藤美代氏寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
36	権藤種男	小児像	1952頃	21.2 × 27	鉛筆・紙	権藤美代氏寄贈
37	権藤種男	女兒像	1953頃	20 × 17.5	鉛筆・紙	権藤美代氏寄贈
38	権藤種男	男性像	不詳	25 × 20	鉛筆・紙	権藤美代氏寄贈
39	権藤種男	僧侶像	不詳	27 × 21	鉛筆・紙	権藤美代氏寄贈
40	権藤種男	M氏像	不詳	19 × 13	鉛筆・紙	権藤美代氏寄贈
41	権藤種男	男性像	不詳	14 × 9.5	墨・紙	権藤美代氏寄贈
42	権藤種男	乳児像	不詳	25 × 17	鉛筆・紙	権藤美代氏寄贈
43	権藤種男	猫	不詳	17 × 25	鉛筆・紙	権藤美代氏寄贈
44	権藤種男	長浜神社	不詳	15 × 21	油彩・板	権藤美代氏寄贈
45	権藤種男	由布山	不詳	36 × 45	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
46	権藤種男	久住高原	不詳	16.5 × 22	油彩・板	権藤美代氏寄贈
47	権藤種男	芥子の花	不詳	23 × 32	油彩・板	権藤美代氏寄贈

■常設展示室4 竹工藝

テーマ いろいろなかたち

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲齋	尺八切花入	1946頃	高31.4 径7.8	竹	
2	生野祥雲齋	手付果物籃	1956頃	高22 34.5×20.7	竹・籐	
3	生野祥雲齋	はなころも	1965頃	高28.3 径9	竹	
4	生野徳三	白竹の籠 漱	1984	42×45×32	竹・籐・ステンレス	
5	生野祥雲齋	重扇吊華籃	1962頃	高30.8 32×15	竹・籐	
6	山口龍雲	炎舞	2004	58×58×31	竹・籐	
7	生野祥雲齋	白竹通筒華入	1955頃	50×12.6×6.3	竹・籐	
8	生野祥雲齋	紫竹寿老華入	1965頃	高21.5 径11	竹	
9	生野祥雲齋	竹筥	1964	高15 32×32	竹・籐	

3.2.4. 常時展示作品

4つの常設展示室のほか、館内・館外の各所に彫刻などの作品を常時展示した。

番号	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	場所
1	熊井恭子	風の道・水の道	2001	1200×660×560	ステンレス・スチール線	常設棟1・2F
2	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193×361×16	強化プラスチック	常設棟1F
3	今井俊満	鯉のぼり-大分-	1987	200×1000	アクリル・キャンバス	常設展室3
4	朝倉響子	Ashley (アシュリー)	2001	H163×70×46	ブロンズ	エントランスホール
5	村井進吾	FORM-IV	1992	153×160×159	黒御影石	1F中庭
6	風倉 匠	陰陽学	2000	120×250×120	アルミ合金	企画棟屋上
7	剣持和夫	宇奈月	1993	30×30×800	ブロンズ	企画棟屋外
8	井上一朗	L-MOTION	2000	303×270×210	アルミニウム	企画棟屋外
9	安藤 泉	遊星散歩	1999	660×665×240	純銅板、鍛金	芝生広場
10	原口典之	重力	2003	H79×286×800	厚鋼板・コンクリート	芝生広場
11	佐脇健一	BOLT DOG	2000	大73×118×20他	鉄	チャイルドハウス周辺
12	青木野枝	荒玉	2002	430×390×1740	鉄	散策路
13	朝倉文夫	あこがれ	1958	58×41×40	ブロンズ	企画棟ホワイエ
14	合田習一	WORK' 86-10	1986	182×27×24	木、石、銅線	常設棟1F
15	相武常雄	トルソ1	1995	161.5×95×41	銅	常設棟1F
16	相武常雄	トルソ2	1995	95×161.5×42	銅	常設棟1F

3.3 アート・ワンダーランド2011

アートぶらぶらさんぽ—水と光、風とにおい、いのち

- 概要 本展は、子どもたちに、楽しく、興味を持って美術品を鑑賞してもらうことを目的として開催した展覧会で、9回目となる本展では、大分市美術館所蔵の風景画、山水画、花鳥画等を中心として、これまで数多くの美術家が雄大な、或いは身近な自然を様々な工夫により美術の造形に取り入れてきた様子を紹介した。
- 会期 平成23年7月12日（火）～9月25日（日）
- 後援 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム
- 出品点数 95点
- 観覧者数 87,662人
- 観覧料 一般300（250）円／高大生200（150）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金
- 印刷物 ・ワークシートA3二つ折り 小学校低学年用17,000部、高学年17,000部、中学生用19,000部
- 関連記事 「夏休みの小中学生向け アート・ワンダーランド」
『大分合同新聞』夕刊 8月18日
(担当 岡村、嶋田)

目録

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	権藤種男	高崎山遠望	不詳	27 × 38	油彩、キャンバス	
2	武藤完一	高崎山遠望(別府春木川にて)	1938	23.2 × 32.4	油彩・キャンバス	
3	武藤完一	冬の海(白木にて)	1938頃	31 × 40.2	油彩・キャンバス	
4	権藤種男	別府風景	1933	45.5 × 60	油彩・キャンバス	
5	権藤種男	瓦礫の街	1945頃	28.5 × 37.5	油彩・キャンバス	
6	江藤純平	秋の由布岳	1980代	31 × 40	油彩・キャンバス	
7	江藤純平	九重高原	1980頃	37.5 × 47	油彩・キャンバス	寄託品
8	江藤純平	志高湖	1980頃	37.5 × 46	油彩・キャンバス	寄託品
9	江藤純平	飯田高原の秋	1959	73 × 92	油彩・キャンバス	寄託品
10	森川豊三	三股山	1959	48 × 57	油彩・キャンバス	
11	高田力蔵	九重の山々(初秋)	1974	47 × 63	油彩・キャンバス	
12	早川 正	府内城の櫓	不詳	65.2 × 50		
13	仲町謙吉	仏	1985	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	
14	高山辰雄	限りなき大分 1 昔を歩く	1981	39 × 55.8	リトグラフ	
15	高山辰雄	限りなき大分 2 潮の香	1981	38 × 55	リトグラフ	
16	高山辰雄	限りなき大分 3 雨あがる高原	1981	38.4 × 55.6	リトグラフ	
17	高山辰雄	限りなき大分 4 水しずか	1981	39.5 × 55.8	リトグラフ	
18	高山辰雄	限りなき大分 5 春を待つ	1981	38.2 × 55	リトグラフ	
19	高山辰雄	限りなき大分 6 現代のいぶき	1981	38 × 55	リトグラフ	
20	高山辰雄	限りなき大分 7 空に映ゆる	1981	38.1 × 54.5	リトグラフ	
21	高山辰雄	豊山豊水	1985	35 × 65	紙本着色	
22	高山辰雄	燈	1985	211.5 × 139.5	紙本着色	
23	高山辰雄	限りなき大分 8 明けゆく川	1981	38.5 × 54.9	リトグラフ	
24	高山辰雄	限りなき大分 9 道を求めて	1981	37.5 × 54.7	リトグラフ	
25	高山辰雄	限りなき大分 10 槌の響	1981	38.2 × 55.2	リトグラフ	
26	佐藤 敬	Notre Dame du Paris	1932	54 × 64	油彩・キャンバス	
27	佐藤 敬	中国の風景 (3)	1941	24.5 × 34.5	インク・パステル・紙	
28	佐藤 敬	中国の風景 (4)	1941	25 × 36	インク・パステル・紙	
29	佐藤 敬	漠門にて	1941	29.5 × 23	インク・パステル・紙	

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
30	佐藤 敬	玄武湖にて	1941	27 × 42.5	インク・パステル・紙	
31	佐藤 敬	雨期来る (マニラ)	1942	31 × 41	油彩・キャンバス	
32	佐藤 敬	セーヌの橋	1947頃	41 × 32	油彩・キャンバス	
33	佐藤 敬	巴里の裏町	1956	32.5 × 50	グワッシュ・パステル・紙	
34	佐藤 敬	オテル・ド・ヴィル (巴里)	1956	32 × 41	グワッシュ・パステル・紙	
35	佐藤 敬	サンドニィ風景	1956	49 × 64	グワッシュ・パステル・紙	
36	福田平八郎	羅漢寺	1916	134 × 54	紙本着色	
37	正井和行	鯨	1971	161 × 220	紙本着色	
38	岩澤重夫	郷	1987	191 × 180	紙本着色	
39	池田栄広	船出前	1986	176 × 221	紙本着色	
40	高山辰雄	赤いセーター	1952	70.5 × 57.1	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
41	高山辰雄	朝	1973	60.6 × 90.9	紙本着色	
42	佐藤 敬	月	1938	194 × 130	油彩・キャンバス	
43	佐藤 敬	雪	1938	193 × 124	油彩・キャンバス	
44	佐藤 敬	暁	1940	130.5 × 193.6	油彩・キャンバス	
45	田能村竹田	疎林溪閣図	1821	128.5 × 46	紙本墨画淡彩	8/16まで展示
※	田能村竹田	伏水望京図	1823	107.2 × 26.4	紙本墨画淡彩	8/17から展示
46	帆足杏雨	風雨赴約図	江戸時代 1837	143.1 × 51.7	絹本墨画淡彩	8/16まで展示
※	帆足杏雨	秋水野航図	1837	152.2 × 52	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈・8/17から展示
47	帆足杏雨	峻嶺飛泉図	1865	173 × 52	絹本墨画淡彩	8/16まで展示
※	帆足杏雨	霜林晚靄図	1865	173 × 52	絹本墨画	8/17から展示
48	甲斐虎山	秋山訪隠図	1906	160.6 × 52.4	絹本墨画淡彩	
49	甲斐虎山	青緑山水	1920	68 × 22	紙本着色	
50	加納雨篷	淡彩山水図	1925	155.8 × 36.2	絹本墨画淡彩	
51	加納雨篷	水墨山水図	不詳	44.6 × 67.8	紙本墨画	
52	幸松春浦	江南晩秋図屏風	1920	各137.6 × 354.2	紙本墨画淡彩	
53	宮崎碩山	松林山水図	1921	136.6 × 42	絹本着色	
54	河村李軒	疎林秋晩図	1945頃	45 × 51.4	絹本着色	
55	幸松春浦	雨情	1954	136 × 123.5	紙本着色	
56	高山辰雄	雨	2003	200 × 140	紙本着色	高山辰雄氏寄贈

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
57	作者不詳	孔雀牡丹桜図屏風	19世紀後半(江戸時代後期)	159 × 374.9	紙本金地着色	
58	田能村竹田	四季山水図(四幅の内夏図)	1809	130.2 × 60.7	絹本着色	8/16まで展示
※	田能村竹田	四季山水図(四幅の内秋図)	1809	130.2 × 60.7	絹本着色	8/17から展示
59	帆足杏雨	梅花山茶花群雀図	19世紀後半(江戸時代後期)	147.2 × 57.1	絹本墨画着色	8/16まで展示
※	帆足杏雨	粉團鳳仙戯鳥図	19世紀後半(江戸時代後期)	147.2 × 57.1	絹本墨画着色	8/17から展示
60	首藤雨郊	秋庭	1938	160.8 × 186.2	絹本着色	
61	福田平八郎	紫陽花孔雀図	1921	147.5 × 145.6	紙本着色	
62	福田平八郎	光雪	1933頃	134.5 × 42	紙本着色	
63	福田平八郎	雉子	1938	134 × 42.2	絹本着色	
64	片多徳郎	芙蓉蠶螂図	不詳	128 × 41	絹本着色	
65	高山辰雄	白鷺	1939頃	各隻 167.7 × 371.4	紙本着色	
66	脇 正人	家	1958	80.3 × 116.7	油彩・キャンバス	脇正人氏寄贈
67	廣瀬通秀	颱風	1955	72.7 × 90.9	油彩・キャンバス	廣瀬通秀氏寄贈
68	廣瀬通秀	モニュメント	1980	181.8 × 227.3	油彩・キャンバス	
69	岩尾秀樹	街(赤い建物)	1951	90.9 × 116.7	油彩・キャンバス	岩尾秀樹氏寄贈
70	岩尾秀樹	水田と海	1998	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	
71	岩尾秀樹	鳥影残照	2002	145.5 × 89.4	油彩・キャンバス	岩尾秀樹氏寄贈
72	飯尾寿夫	或る風景	1958	90.9 × 116.7	油彩・キャンバス	飯尾寿夫氏寄贈
73	飯尾寿夫	草原にてIV	1977	193.9 × 130.3	油彩・キャンバス	飯尾寿夫氏寄贈
74	飯尾寿夫	海辺のセレモニー	1981	162.1 × 162.1	油彩・キャンバス	飯尾寿夫氏寄贈
75	飯尾寿夫	雲の上の耳と椅子(2)	2006	227.3 × 181.8	油彩・キャンバス	
76	脇坂秀樹	風景	1959	80.3 × 116.7	油彩・キャンバス	
77	脇坂秀樹	街がある	1969	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス	脇坂秀樹氏寄贈
78	脇坂秀樹	変容する丘	1994	112.1 × 162.1	油彩・キャンバス	脇坂秀樹氏寄贈
79	脇坂秀樹	風景	1959	80.3 × 116.7	油彩・キャンバス	脇坂秀樹氏寄贈
80	菅 久	No.6河口	1950	91 × 116	油彩・キャンバス	菅久氏寄贈
81	菅 久	夕紅	2001	162.1 × 227.3	油彩・キャンバス	

No.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
82	菅 久	別府湾暮色	2007	162.1 × 227.3	油彩・キャンバス	菅久氏寄贈
83	菅 久	記憶の中の風景/瓢	1988	162 × 260	油彩・キャンバス	菅久氏寄贈
84	児玉成弘	街角1987-1	1987	181.8 × 227.3	油彩・キャンバス	児玉成弘氏寄贈
85	児玉成弘	街角91-7	1991	182 × 227	油彩・キャンバス	児玉成弘氏寄贈
86	十時 良	地表の風94-6	1994	162.1 × 162.1	木炭、和紙、アルミホイル他	十時良氏寄贈
87	御手洗賢司	予感 (トランプ)	1993	162 × 194	油彩・キャンバス	御手洗賢司氏寄贈
88	安倍基楽	波の光	2002	103 × 74	竹・木	
89	生野徳三	白竹の籠「海宇」	1998	26 × 54	竹・籐	
90	生野祥雲斎	輪花永芳盛籃	1944	高14.0 × 径39.0	竹・籐	
91	生野祥雲斎	怒涛	1960	53 × 73.0、 53.0	竹・籐	
92	生野祥雲斎	川	1962	高42.0 × 径35.0	竹・籐	
93	山口龍雲	花車	2002	高32.0 × 径53.0	竹・籐	
94	河合誓徳	望	1993	26 × 35.0、 18.5	磁器	河合徳夫氏寄贈
95	河合誓徳	浅春	2004頃	6.4 × 62.5、 37.0	磁器	河合徳夫氏寄贈

4.10 博物館実習

4.10.1 夏季集中博物館実習

実習生 3名

期 間 平成23年7月25日～8月5日 午前10時～午後5時

- 内 容
- 1 日目 事務連絡、美術館施設見学、学芸業務の講義聴講
 - 2 日目 館長講話、教育普及業務の講義聴講
 - 3 日目 郷土の歴史について聴講、収蔵庫掃除、日本画講義聴講と取扱実習
 - 4 日目 作品資料整理実習
 - 5 日目 近世絵画の講義聴講と取扱実習、「らくらく工作」2ワークショップ竹工芸の講義聴講
 - 6 日目 自主研修、アートプラザ見学
 - 7 日目 展覧会の企画運営について聴講、新南画について聴講、図書整理
 - 8 日目 夏休み子ども講座参加
 - 9 日目 夏休み子ども講座参加
 - 10 日目 夏休み子ども講座参加、実習レポート作成
 - 11 日目 実習レポート作成、発表、質疑応答、まとめ

4.10.2 大分大学福祉科学部博物館実習

実習生 12名

期 日 平成23年10月22日、11月13日、11月27日、平成24年2月18日
午後1時30分～午後5時

- 内 容
- 1 日目 実習ガイダンス、美術館施設見学、美術館活動の講義聴講、特別展「輝く西洋絵画400年展」観覧
 - 2 日目 学芸業務の講義聴講、常設展観覧
 - 3 日目 芸短フェスタ講演会聴講、教育普及業務の講義聴講
 - 4 日目 美術館業務について聴講実習、「若き日の田能村竹田展」観覧

4. 1 1 各種刊行物

美術館活動への参加、理解をより促進するため、当館の展示、調査・研究、教育普及などの活動に伴うワークシート等の刊行物を発行した。

(1) 展覧会関連

名称	規格	頁数
アート・ワンダーランド、テオ・ヤンセン展 ワークシート（小学校低学年用）	A4	4
アート・ワンダーランド、テオ・ヤンセン展 ワークシート（小学校高学年用）	A4	4
アート・ワンダーランド、テオ・ヤンセン展 ワークシート（中学生用）	A4	4
若き日の田能村竹田展 展覧会リーフレット	A4	4
第46回大分市美術展覧会 目録	A4	8

(2) 定期刊行物等

平成22年度 大分市美術館年報	PDF ファイル	89
-----------------	----------	----

4. 教育普及事業

4. 1. 芸術・文化に親しむ講座

市民の生涯学習の場として、「芸術・文化に親しむ講座」を開講した。

No.	講座名	期日・場所	内容・講師	人数
1	刺繍カフェat 美術館	11月12日 午前10時30分～午後4時 企画展示室・研修室	輝く西洋絵画400年展鑑賞とモチーフ選び・刺繍・ティータイム 講師：石井亜季氏	15

4. 2. 実技講座

広く芸術・文化に親しむ場として、高い技術を持った地域の専門家の指導による実技講座を開講した。

No.	講座名	期日・場所	内容・講師	人数
1	水墨画入門	11月30日 午後1時30分～午後4時30分 研修室	水墨画実技 講師：詫間夢鳳氏	49

4. 3. アートカレッジ

一般市民を対象に、美術への関心を深めてもらうために実施した。

No.	開催日	講座名	人数
1	5月19日	この美術家が知りたい	123
2	6月9日		
3	6月16日		
4	9月8日		
5	11月17日		
6	1月19日		

4. 4. 美術館で音楽会

美術館をより身近に感じてもらうために、市民に自主的な演奏、発表の場を提供した。

No.	開催日	出演者	演奏内容	人数
1	7月23日	伊藤士朗	スパニッシュギター	1241
2		SFSジュニアフルートアンサンブル	フルート	
3	7月30日	矢頭祐二	アルトサクソ	
4		とがみかずひこ	フォークギター	
5	8月6日	AQUAwithアンサンブル葦	ギター・古楽器	
6		オカリナーデュオ風音	オカリナ・ギター	
7	8月13日	chelsea	ボーカル	
8		ギターときどきカルテット	ギター	
9	8月20日	ハーラウ カ リュ プアオ カラニアーケア	フラ・ウクレレ	
10		リマー	ボーカル・ギター	
11	8月27日	横笛百桂の会	横笛	
12		パールアンサンブル	ボーカル・ギター・ハーモニカ・フルート・クラリネット・キーボード	

4. 5. 子ども講座

「たのしんで・みて・まなぶ」というキャッチフレーズのもと、親子で美術館に親しんでもらうことを目的に、児童・生徒を対象とした工作と鑑賞の講座を開講した。

4. 5. 1 GW子ども講座

講座名	開催日・時間	内容等	人数
ゆらゆらかわいい モバイル工作	5月4日、5日 午後1時30分～午後3時30分 〔全2回〕	モバイル工作 講師：美術館職員 美術館ボランティア「こもれ美」	84

4. 5. 2 夏休み子ども講座

	講座名	開催日・時間	内容等	人数
1	楽しいな!らくらく 工作パート2 (ボラ ンティア企画)	7月27日・28日・29日 午後1時～午後3時30分 〔全3回〕	展覧会観覧と新聞紙を使った はりこの犬づくり 講師：美術館ボランティア 「こもれ美」ワークショップ グループ 美術館職員	237
2	でんぐりペーパー・ アート	8月2日・3日・4日 午前10時30分～午後0時 30分/午後2時～4時 〔全6回〕	ハニカムペーパー（でんぐり 紙）による立体紙工作 講師：美術館職員 美術館ボ ランティア「こもれ美」	272
3	ウィンド・ベル（風 鈴）～海からのおく りもの	8月9日・10日・11日 午前10時30分～午後0時 30分/午後2時～4時 〔全6回〕	紙粘土とビーチグラス、貝が らによる風鈴作り 講師：美術館職員 美術館ボ ランティア「こもれ美」	304
4	How to 美術館	8月17日・18日・19日 午前10時30分～午後0時 30分/午後2時～4時 〔全6回〕	バックヤード・ツアー 講師：美術館職員 美術館ボ ランティア「こもれ美」	178
5	ねんどdeスイーツ	8月24日・25日・26日 午前10時30分～午後0時 30分/午後2時～4時 〔全6回〕	粘土工作 講師：美術館職員 美術館ボ ランティア「こもれ美」	282

4. 5. 3 秋の子ども講座

講座名	開催日・時間	内容等	人数
光のデザイン ～ガラスアート	11月3日 午前10時30分～午後0時 30分/午後2時～4時 〔全2回〕	ガラスアート制作 講師：美術館職員 美術館ボ ランティア「こもれ美」	76
クリスマスリースづくり	11月23日 午前10時30分～午後0時 30分/午後2時～4時 〔全2回〕	クリスマスリース制作 講師：美術館職員 美術館ボ ランティア「こもれ美」	92

4. 6. 美術館出前教室

所蔵作品鑑賞の機会をより多く提供するために、市内小中学校において「出前教室」を実施した。

【コース】

■郷土作家と表現技法を知るコース

「日本画 福田・高山コース」

- ・わが国を代表する福田平八郎、高山辰雄について知る
- ・福田、高山の作品鑑賞
- ・日本画の用具、材料の話

■ミニ展覧会コース

・大分市出身美術家を主に、1～7点の作品を展示し、各美術家の活動の状況や作品・技法などについて理解を深めてもらう。

■実施状況

No.	開催日	学校（学年）	内容	人数
1	10月27日	下郡小学校（2年）	福田・高山コース	132
2	11月9日	豊府小学校（3年）	福田・高山コース	150
3	12月7日	西の台小学校（5年）	ミニ展覧会コース	173
4	1月26日	明野西小学校（6年）	福田・高山コース	107

4. 7. 職場体験

学校からの要請に応え、監視体験、学芸員体験など職場体験の場を提供した。

No.	受入日	学校	人数
1	8月30日～9月1日	鶴崎工業高等学校デザイン科2年生	2
2	9月7日～9月8日	明野中学校2年生	4
3	9月14日～9月15日	大東中学校2年生	7
4	9月27日～9月28日	坂ノ市中学校2年生	3

4. 8. ボランティア研修講座

大分市美術館では、積極的に教育普及活動の推進を計るため市民による「美術館ボランティア」を設置している。本講座は、本館で活躍中の美術館ボランティアを対象に知識、技能をより高めるとともに、ボランティア相互の交流を目指したものである。

時間：午後1時30分～午後3時30分
場所：ハイビジョンホール他

No.	開催日	内容	講師	人数
1	6月23日	「テオ・ヤンセン展」 「アート・ワンダーランド」 レクチャー	美術館職員	117
2	10月20日	「輝く西洋絵画400年展カン ヴァスに描かれた女性たち 展」レクチャー	美術館職員	
3	1月12日	自宅で活かせる テーブルコーディネート	美術館職員	

4. 9. ボランティア活動

4つのグループで、下記のような活動を行った。

(1) 資料グループの活動

- ・毎週水曜日、金曜日 午前10時～
- ・新聞記事スクラップの整理、作家別資料ファイルの作成・整理、図書整理
- ・パンフ、チラシの整理、他

(2) 解説（ギャラリートーク）グループの活動

- ・毎週火曜日 午後1時30分～午後3時30分
- ・常設展でのギャラリートーク（毎週土曜日午後1時30分から）
- ・小中学校の団体対応

(3) ワークショップグループの活動

- ・毎週金曜日、午前10時～正午
- ・子ども講座等の準備、当日の指導補助

(4) 普及・運営グループの活動

- ・毎月第2・4火曜日、午前10時30分～正午
- ・「第1月曜日は美術館で楽しもう！」（毎月第1月曜日午前10時～午後3時）
- ・講座、展覧会オープニングの受付など

5. 資料収集事業

5.1. 美術品等収集事業

ジャンル別収集美術品等点数(平成24年3月31日現在)

	ジャンル	購入		寄贈		合計		寄託	
1	日本画	341	(13)	175	(2)	516	(15)	22	(2)
2	洋画	236	(6)	208	(53)	444	(59)	5	(1)
3	彫刻	146	(1)	9		155	(1)	1	
4	工芸	58	(3)	35		93	(3)	2	
5	書	31		27		58		1	
6	写真	68		413		481		0	
7	版画	731	(11)	87	(2)	818	(13)	2	
8	水彩	6		8	(5)	14	(5)	1	
9	素描	22	(1)	12	(11)	34	(12)	50	
10	デザイン	0		0		0		0	
11	資料	2	(1)	13		15	(1)	2	(1)
12	その他	34		11		45		0	
	合計	1675	(36)	998	(73)	2673	(109)	86	(4)

() 内は23年度収集点数

平成23年度収集作品

■日本画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	甲斐虎山	平湖早春図	1948	134.7×33.2	紙本墨画淡彩	購入
2	福田平八郎	猫柳	1958	18.8×14.4	紙本墨画	購入
3	白須心華	閻家全慶図	1929	140.8×41.2	絹本着色	購入
4	高倉観崖	元政庵の春 石峰寺の秋	1936	各145.0×27.6	絹本着色	購入
5	淵上旭江	郭子儀図	江戸時代後期	102.6×33.0	絹本墨画淡彩	購入
6	淵野香齋	花鳥図	江戸時代後期	101.7×29.0	紙本墨画淡彩	購入
7	福田平八郎	罌粟花	1922頃	37.0×63.7	絹本着色	購入
8	今井文二	桜桃	1980代	50.2×65.2	紙本着色	購入
9	福田平八郎	緑竹小禽	1926頃	126.7×30.8	紙本着色	購入
10	首藤雨郊	山村風景	1919-25	129.7×42.2	絹本着色	購入
11	高山辰雄	朝の星	2001	220.0×140.0	紙本着色	購入

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
12	福田平八郎	紋鶏	1960-64	30.0×22.7	紙本着色	購入
13	福田平八郎 金島桂華	無花果 紅葉	1945-49	23.6×50.5	紙本着色	購入
14	権藤種男	鯉	不詳	144.5×138.0	紙本着色	寄贈
15	正井和行	紙雛図	1947	118.5×26.7	絹本着色	寄贈

■洋画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
16	宇治山哲平	石と花	1952	23.0×33.0	油彩・キャンバス	購入
17	江藤純平	白桃	1952頃	33.0×45.0	油彩・キャンバス	購入
18	佐藤哲	ニコラス20	2006	194.0×162.0	油彩・キャンバス	購入
19	御手洗賢司	TOROS' 98	1998	194.0×162.0	油彩・キャンバス	購入
20	十時良	空の行方・A	2006	162.0×162.0	油彩、アクリル、 木炭、コラージュ・ 壁紙、紙(コピー)	購入
21	菅久	記憶の中の風景／連	1987	97.0×162.0	油彩・キャンバス	購入
22	佐藤昇	石灰岩と採石場	1965	111.0×144.0	油彩・キャンバス	寄贈
23	佐藤昇	瀬戸の丘(陶土)	1979	112.0×145.0	油彩・キャンバス	寄贈
24	佐藤昇	採土場	1986	97.0×162.0	油彩・キャンバス	寄贈
25	権藤種男	別府湾風景	不詳	24.0×33.0	油彩・板	寄贈
26	権藤種男	女性像	1926-30 頃	39.0×30.0	油彩・紙	寄贈
27	権藤種男	男性像	1926-30 頃	39.0×30.0	油彩・紙	寄贈
28	溝部聡	鶴見岳	2008	80.3×116.7	油彩・キャンバス	寄贈
29	御手洗賢司	予感(未来)	1986	130.0×194.0	油彩・キャンバス	寄贈
30	御手洗賢司	家族	2006	180.0×180.0	油彩・板、木片	寄贈
31	御手洗賢司	積み木の鐘楼	2010	164.0×330.0	油彩・キャンバス	寄贈
32	十時良	あむ	1958	116.7×91.0	油彩・キャンバス	寄贈
33	十時良	生きものによる	1966	97.0×130.3	油彩・キャンバス	寄贈
34	十時良	見えない風Ⅱ	2001	162.0×162.0	油彩、アクリル、 木炭・不燃布、紙	寄贈
35	十時良	風・03-A	2003	162.0×162.0	油彩、アクリル、木 炭、エアブラシ・ 寒冷紗、紙(コピー)	寄贈
36	後藤龍二	そこにある0403	2004	161.0×129.0	油彩・キャンバス	寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
37	後藤龍二	そこにある0406	2004	129.0×161.0	油彩・キャンバス	寄贈
38	後藤龍二	そこにある0605	2006	108.0×159.0	油彩・キャンバス	寄贈
39	権藤種男	K氏像(旧題 女性像)	1913頃	50.0×44.0	油彩・キャンバス	寄贈
40	権藤種男	T氏像(旧題 女性像)	1914頃	32.0×22.0	油彩・板	寄贈
41	権藤種男	K氏像(旧題 女性像)	1916頃	21.2×14.8	油彩・ボード	寄贈
42	権藤種男	K氏像(旧題 女性像)	1930頃	24.0×14.0	油彩・板	寄贈
43	権藤種男	谷川温泉	1932	31.0×22.0	油彩・板	寄贈
44	権藤種男	まどひ(旧題 人物)	1933	15.0×22.0	油彩・板	寄贈
45	権藤種男	自画像	1935	32.0×23.0	油彩・板	寄贈
46	権藤種男	風景	1938頃	23.0×32.0	油彩・板	寄贈
47	権藤種男	ハルピン松花江ニテ	1939	22.5×32.0	油彩・キャンバス	寄贈
48	権藤種男	仁川ニテ	1939	23.0×32.0	油彩・板	寄贈
49	権藤種男	軍艦	1940頃	15.0×21.0	油彩・板	寄贈
50	権藤種男	武蔵野冬景色	1940頃	32.0×23.0	油彩・板	寄贈
51	権藤種男	女性像	1947	51.0×44.0	油彩・キャンバス	寄贈
52	権藤種男	人物	1948	21.5×14.4	油彩・板	寄贈
53	権藤種男	庭	1949	70.0×89.0	油彩・キャンバス	寄贈
54	権藤種男	女性像	1950頃	40.0×30.0	油彩・キャンバス	寄贈
55	権藤種男	魚	1950頃	23.0×31.0	油彩・板	寄贈
56	権藤種男	女性像	1950頃	44.0×37.0	油彩・キャンバス	寄贈
57	権藤種男	鯉	1951	44.0×52.0	油彩・キャンバス	寄贈
58	権藤種男	鯉	1954	32.0×41.0	油彩・キャンバス	寄贈
59	権藤種男	菊	1954	31.0×40.0	油彩・ボード	寄贈
60	権藤種男	風景	不詳	15.0×21.0	油彩・板	寄贈
61	権藤種男	僧侶像(旧題 人物)	不詳	22.0×15.0	油彩・板	寄贈
62	権藤種男	少年たち	不詳	15.0×21.0	油彩・板	寄贈
63	権藤種男	久住高原	不詳	16.5×22.0	油彩・板	寄贈
64	権藤種男	芥子の花	不詳	23.0×32.0	油彩・板	寄贈
65	権藤種男	長浜神社	不詳	15.0×21.0	油彩・板	寄贈
66	権藤種男	由布山(旧題 風景)	不詳	36.0×45.0	油彩・キャンバス	寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
67	権藤種男	大瀬川	1940頃	32.0×23.0	油彩・板	寄贈
68	前田信明	VERTICAL AND HORIZONTAL	1997	147.0×113.0×4.0	アクリル、和紙・合板	寄贈
69	二宮秀夫	港	1974	182.0×227.0	油彩・キャンバス	寄贈
70	二宮秀夫	人	1982	182.0×227.0	油彩・キャンバス	寄贈
71	二宮秀夫	人(Ⅲ)	1983	182.0×227.0	油彩・キャンバス	寄贈
72	武藤完一	由布山	不詳	36.0×45.0	油彩・キャンバス	寄贈
73	権藤種男	府内城	1934	112.0×87.0	油彩・キャンバス	寄贈
74	権藤種男	収穫時	1934	88.0×113.0	油彩・キャンバス	寄贈

■彫刻

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
75	日名子実三	ゴルファー	1920代	47.0×29.0×15.5	ブロンズ	購入

■工芸

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
76	高山辰雄	白い馬	不詳	27.7×24.8	七宝	購入
77	河合誓徳	釉裏紅瑞花筥	1983頃	9.5×20.0×20.0	磁器	購入
78	河合誓徳	色絵盛器	1977頃	高8.7 径20.0	磁器	購入

■版画

No.	作者	作品名	制作年	サイズ (cm)	素材・技法	備考
79	中山忠彦	優しき相貌Ⅱ (A)	1984	25.5×17.5	リトグラフ・BFK (ホワイト)	購入
80	中山忠彦	優しき相貌Ⅱ (B)	1984	35.0×23.0	リトグラフ・アルシュ	購入
81	中山忠彦	優しき相貌Ⅱ (C)	1984	35.5×23.0	リトグラフ・アルシュ	購入
82	中山忠彦	優しき相貌Ⅱ (D)	1984	34.0×22.5	リトグラフ・BFK (グレー)	購入
83	中山忠彦	優しき相貌Ⅱ (E)	1984	47.0×36.0	リトグラフ・アルシュ (クリーム)	購入
84	橋口五葉	耶馬溪	1918	41.0×52.0	木版画	購入
85	岩田専太郎	御高祖頭巾	1965-74頃	29.5×40.0	木版画	購入
86	岩田専太郎	歌の思い	1938頃	38.0×25.5	木版画	購入
87	川瀬巴水	別府(観海寺)	1926-30頃	24.0×36.0	木版画	購入

No.	作者	作品名	制作年	サイズ(cm)	素材・技法	備考
88	伊東深水	現代美人第二輯 舞妓	1932	43.5×28.0	木版画	購入
89	高山辰雄	楽しい集い	不詳	29.3×40.0	木版画	購入
90	寺司勝次郎	城下町	1992	65.0×50.0	木版画	寄贈
91	見塩芙枝	作品	1972	41.0×31.0	シルクスクリーン ・紙	寄贈

■水彩

No.	作者	作品名	制作年	サイズ(cm)	素材・技法	備考
92	権藤種男	海老	1950	25.0×18.0	水彩・紙	寄贈
93	権藤種男	鯉	不詳	31.5×28.5	水彩・紙	寄贈
94	権藤種男	鯛	不詳	28.0×32.0	水彩・紙	寄贈
95	早川正	お城風景	1965頃	65.2×50.0	水彩・紙	寄贈
96	早川正	市役所	1950頃	36.0×44.0	水彩・紙	寄贈

■素描

No.	作者	作品名	制作年	サイズ(cm)	素材・技法	備考
97	吉村益信	石	1978	18.5×26.0	岩彩、鉛筆、ペン ・紙	購入
98	権藤種男	T・M氏像(旧題 乳児像)	不詳	25.0×17.0	鉛筆・紙	寄贈
99	権藤種男	S氏像(旧題 女性像)	1943頃	25.0×24.0	鉛筆・紙	寄贈
100	権藤種男	M氏像(旧題 小児像)	1952頃	21.2×27.0	鉛筆・紙	寄贈
101	権藤種男	女兒像	1953頃	20.0×17.5	鉛筆・紙	寄贈
102	権藤種男	女性像	不詳	36.0×25.0	水彩・紙	寄贈
103	権藤種男	男性像	不詳	25.0×20.0	鉛筆・紙	寄贈
104	権藤種男	僧侶像(旧題 男性像)	不詳	27.0×21.0	鉛筆・紙	寄贈
105	権藤種男	猫	不詳	17.0×25.0	鉛筆・紙	寄贈
106	権藤種男	M氏像(旧題 女性像)	不詳	19.0×13.0	鉛筆・紙	寄贈
107	権藤種男	男性像	不詳	14.0×9.5	鉛筆・紙	寄贈
108	板井文雄	水中からの光の反射	2011	73.0×103.0	鉛筆・紙	寄贈

■資料

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
109	福田平八郎	福田平八郎書簡	1945他	25.4×18.0 他	ペン・紙 他	購入

5. 2. 平成23年度作品貸出実績

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
1	1	田能村竹田	桃花流水図	桃源郷の世界展	岡崎市美術博物館	平成23年4月9日 ～5月22日
2	2	磯崎新	大分県立中央図書館	メタボリズムの未来都市展	森美術館	平成23年9月17日 ～平成24年1月5日
3	3	藤島武二	大洗海岸	昭和モダン 藤島武二と 新制作協会会員たち		平成23年10月15日～24年1月9日(神戸市立小磯良平記念館)、平成24年1月28日～3月20日(川越市立美術館)
	4	佐藤敬	独唱			
	5	佐藤敬	水の姿勢			
	6	佐藤敬	水災について			
	7	佐藤敬	安陸戦址			
4	8	江藤明	水門	江藤明展	大分県立芸術会館	平成23年9月21日 ～9月25日
5	9	靉嘔	バタフライ	靉嘔 ふたたび虹の彼方に	東京都現代美術館	平成24年2月4日 ～5月6日

5. 3 所蔵図書

備品図書 4,567冊（平成24年3月31日現在）

5. 4 所蔵映像資料

- | | |
|--------------------------|--------------|
| (1) 高山辰雄 | (26分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23分23秒) VHS |
| (4) ネオ・ダダビデオ R1 | (70分26秒) D2 |
| (5) ネオ・ダダビデオ R2 | (71分1秒) D2 |
| (6) ネオ・ダダ展イベントビデオ | (44分30秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅 14 ゴヤ | (30分) VHS |
| (8) 世界・美の旅 10 ピカソ | (30分) VHS |

6. 管理運営

6.1. 職員数

年度別推移

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
美術館美術振興課						16(1)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)
美術館管理課	7	7	6	7(1)	7(1)	-	-	-	-	-	-
アートプラザ	7(3)	7(3)	7(4)	7(4)	7(4)	7(4)	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者
美術館学芸課	11	11	11	10	10	-	-	-	-	-	-
計	25(3)	25(3)	24(4)	24(5)	24(5)	23(5)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)

(平成23年4月1日現在) () は非常勤嘱託職員内数

美術館管理課及び美術館学芸課は平成10年12月1日設置。平成19年4月1日から機構改革により1課3班(グループ)・美術館美術振興課とした。

平成23年度

職名	次長	課長	主幹	主査、 専門員	主任	主事	指導 主事	嘱託	合計
館長・課長・顧問	1	1						1	3
総務担当班			1	2		1			4
学芸担当班			1	3	1				5
広報普及担当班			1	1			2		4

6.2. 事務分掌

課	班(グループ)	事務分掌
美術館美術振興課	総務担当班	(1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関する事。 (2) アートプラザの指定管理者に対する指導及び助言並びにモニタリングに関する事。
	学芸担当班	(1) 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)の収集、保管及び展示に関する事。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関する事。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関する事。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関する事。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関する事。
	広報普及担当班	(6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関する事。 (7) 美術の教育及び普及に関する事。 (8) アートプラザの60年代ホール及び磯崎新建築展示室資料等の保管及び展示に関する事。

6.3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室 利用者(B)	フリーゾーン						美術館 展示施設等 の合計 (G)= A+B+F	レスト ラン (H)	美術館 施設利 用者総 計 (I)= G+H	チャイル ドハウ ス (J)	美術館 出前教 室 (K)	美術館 全体の 総利用 者 計(L)= I+J+K		
	常設 展	特別 展	小計 (A)		ハイビジョンホール				ミュー ジウム ショップ (D)	その他 (図書 コー ナー、 ティ ーラ ウン ジ 等) (E)							フリー ゾーン 中計 (F)=C+ D+E	
				館事業 講座	特別展 関連講 座	その 他	小計 (C)											
10	45,226	43,556	88,782	263					4,337		4,337	93,382	10,027	103,409			103,409	
11	77,837	79,900	157,737	5,085	1,439				1,439	11,048		12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079
12	66,956	81,684	148,640	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430		14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024	
13	49,964	67,206	117,170	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632		12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445	
14	33,226	86,488	119,714	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378		8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346	
15	40,774	70,660	111,434	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421		30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995	
16	33,492	29,705	63,197	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497	
17	35,594	32,218	67,812	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004	
18	41,965	56,163	98,128	10,359	4,577	1,375	2,420	8,372	8,391	33,541	50,304	158,791	46,398	205,189	413	800	206,402	
19	39,688	55,723	95,411	8,935	2,526	563	1,874	4,963	7,543	28,928	41,434	145,780	46,428	192,208	243	644	193,095	
20	41,487	59,031	100,518	9,371	2,925	509	1,781	5,215	8,124	35,694	49,033	158,922	45,643	204,565	309	593	205,467	
21	43,838	77,173	121,011	9,674	1,604	647	1,898	4,149	10,353	26,762	41,264	171,949	49,431	221,380	642	326	222,348	
22	70,336	90,804	161,140	9,247	2,203	341	230	2,774	5,725	189,262	197,761	368,148	46,158	414,306	658	572	415,536	
23	115,816	170,979	286,795	7,836	1,861	757	0	2,618	15,780	355,788	374,186	668,817	53,533	722,350	383	562	723,295	
累計	736,199	1,001,290	1,737,489	101,118	35,205	24,411	18,826	78,442	115,149	707,875	901,466	2,740,073	482,690	3,222,763	7,082	11,097	3,240,942	

(2) 企画展(特別展)観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
ジョセフ・アルバースー視覚の冒険展	平成23年 4月 8日～ 5月 5日	25	2,392	96
郷土在住作家展V 十時 良展	平成23年 5月10日～ 6月 1日	20	1,316	66
郷土在住作家展V 御手洗賢司展	平成23年 6月 7日～ 6月29日	20	1,731	87
テオ・ヤンセン大分展	平成23年 7月 9日～ 9月30日	79	#####	1,795
カンヴァンスに描かれた女性たち	平成23年10月14日～12月11日	53	12,123	229
第60回記念 高文連 美術・書道・写真 中央展	平成23年12月15日～12月23日	8	1,269	159
若き日の田能村竹田展	平成24年 1月 6日～ 2月19日	40	4,332	108
第46回 市美展〔公募展〕	平成24年 3月 2日～ 3月25日	22	6,008	273

(3) 年度別展覧会開催日数

年度	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
常設展	307	300	309	300	306	304	301	314	321	321	321	321	319
特別展	247	242	267	247	251	160	191	222	251	287	273	271	267

6. 4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築: 清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気: 東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調: ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生: 富士輝工業株式会社 昇降機: 株式会社東芝 都市ガス: 大分瓦斯株式会社
	工事期間	平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7, 090, 129 千円
建築概要	敷地面積	129, 837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6, 570. 65 m ² 屋外便所 52. 86 m ² 計 6, 623. 51 m ²
	延床面積	美術館 9, 036. 48 m ² 屋外便所 48. 52 m ² 計 9, 085. 00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺、アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し・洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せつ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出リブパネル、諫早石ソフトビション
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスタービン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱電設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカ 6 か所)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱電	直焚吸収冷温水機 2 空冷スクリュウヒートポンプチラー1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去フィルター装置、パネルヒーター、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット

	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機		
給排水	給水	圧力方式(一部直接給水)		
衛生設備	排水	構内:分流方式 構外:合流方式(公共下水道)		
昇降機	乗用エレベータ	油圧 2 段速度制御方式	車椅子仕様	定員 13 名/1 基、
		油温油圧補償制御方式	車椅子仕様	定員 11 名/2 基
	荷物用エレベータ	油圧 2 段速度制御方式	積載量 2,500kg/1 基	
	テーブルリフター	リフト 1.58m	テーブル 1.5m × 3m	荷重 3,000kg/2 基

6.5. フロア別面積

建築面積（単位：㎡）

美術館	屋外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：㎡）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：㎡）	構成比率	室名	面積（単位：㎡）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
			ミュージアムショップ	126.10
サービス部門	2,085.93	23.1	エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビー他	1,309.36
			収蔵庫1	320.05
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
			館長室	32.18
管理部門	593.30	6.6	事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
			機械室関係	944.92
その他	2,354.63	26.0	廊下・階段・ELV等	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6. 6. 決算

(単位:千円)

項目	年度	平成23年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		130,033 (職員15名分 ※嘱託1名分含む)	
管理費	委託料	82,233	76,186
	光熱水費	53,767	
	その他	25,590	
	小計	161,590	76,186
人件費+管理費		291,623	76,186
事業費	展覧会事業	28,360	
	教育普及事業	1,595	
	資料関係費	39,955	
	その他	4,080	206
	小計	73,990	206
合計		365,613	76,392
総計		442,005	

6. 7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間

午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日

毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月4日）*夏休み期間は、休館日なし。

観覧料

常設展

区分	個人	団体（20人以上）
一般	300円	250円
高・大生	200円	150円

特別展

特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1,050円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額を加算する。

交通案内

バス

JR大分駅から大分バス 大分市美術館・駅裏循環 [大分市美術館] 下車

タクシー

JR大分駅上野の森口（南）から約5分

車

大分自動車道／大分I.C. から約10分

6. 8. 条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206181.html

6. 9. 条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206191.html

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがあふれる生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用できるためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和 41(1966)年 5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和 43(1968)年 4月	建築年鑑賞受賞
平成 6(1994)年 8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成 7(1995)年 4月	大分市が無償貸与を受ける
平成 7(1995)年 11月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成 8(1996)年 9月	整備工事契約締結
平成 9(1997)年 9月	アートプラザ条例制定
平成 9(1997)年 10月	アートプラザ竣工
平成 10(1998)年 2月	アートプラザ開館
平成 11(1999)年 3月	建物の譲与を受ける
平成 12(2000)年 1月	大分市が土地取得
平成 19(2007)年 4月	管理運営に指定管理者制度を導入

(2) 概要

敷地面積	3,686.7 m ²	建築面積	1,599.945 m ²
延床面積	4,081.551 m ²	構造	鉄筋コンクリート造
			地下1階地上3階

7. 3. 業務内容

(1) 貸館業務

市民ギャラリーA・B (1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

アートホール (2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

研修室 (2F)

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

実技室（2F）

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

2) 磯崎新建築資料展示業務（3F・磯崎新建築展示室ほか）

大分市出身の磯崎新は日本が世界に誇る建築家であり、グローバルに活躍している。彼はその前衛的な作品によってのみならず、建築家としては異例な質と量の著書を通じて、世界の建築思潮に大きな影響を与えてきた。

磯崎建築の初期の傑作である当館（旧大分県立大分図書館）の本展示は、彼の作品・言説両面にわたる巨大な足跡の記録である。

磯崎新 ビルトとアンビルト

平成 22 年 7 月 24 日(土)～平成 24 年 7 月 22 日(日)

平成 21 年度から引き続いて、氏の初期から、1990 年代終わりにかけての、計画が実現化した「ビルト」の作品群と、可能性を秘めた問題提起として高く評価されながら、実現しなかった「アンビルト」の作品群を通して、氏の独創性あふれる活動を紹介した。

【建築模型出品目録】

60' s ホール アンビルト 都市と建築

空中都市、孵化過程、東京都新都庁舎計画

展示室 1 アンビルト 海市計画

展示室 2 様々なアンビルト 1

深圳国際交易広場、香椎浜集合住宅、シュトゥットガルト現代美術館

展示室 3 様々なアンビルト 2 / ビルト 幾何学形態

ミュンヘン近代美術館、ブルックリン美術館、北九州市立中央図書館、群馬県立近代美術館

展示室 4 ビルト 引用、そして海外へ

神岡町役場、ロサンゼルス現代美術館、水戸芸術館、サン・ジョルディ・スポーツ・パレス、パラフォルスレクリエーション施設、豊の国情報ライブラリー

展示室 5 ビルト エニイウェア

ハラ・ミュージアム・アーク、奈義町現代美術館、京都コンサートホール、奈良市民ホール

展示室 6～9

建築家の旅をテーマに、“スクラップブック「旅」”と題し、氏がイタリア、アメリカ、中国などで描いたスケッチや、撮影した写真などを展示。

7.4 現代美術作品—大分市美術館所蔵—常設展示

1960年代に国内外で活動した芸術家たちの作品を中心に大分市美術館の企画により、60年代ホールにおいて展示を行っている。展示作品は大分市美術館所蔵である。

【展示作品について】

平成21年度から引き続いて、読売アンデパンダン展ゆかりのネオ・ダダ及びネオ・ダダ周辺の作家たちの活動を、記録写真、作品等により紹介した(写真等、一部展示替えを実施)。

会期:平成22年7月24日(土)～平成24年7月22日(日) 場所:60'sホール

	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材技法
1	荒川 修作	もうひとつのテクスチャー I	1960	213.3×91.5	ミクスドメディア
2	三木 富雄	耳	1966頃	42×24.5×9	アルミニウム
3	工藤哲巳	Paradise	1980	26.0×33.0×21.0	ミクスドメディア
4	赤瀬川 原平	トマソン黙示録 凹んだ凸・両性具有	1988	36.4×51.5	オフセット
5	赤瀬川 原平	トマソン黙示録 風のレコード	1988	36.4×51.5	オフセット
6	中西 夏之	ARC 82-II(弓形)	1982	227×145	油彩・キャンバス
7	高松 次郎	二次元の空間	1982	162×291	油彩・キャンバス
8	巖 嘔	レインボーレイン	1976	192×259	アクリル・キャンバス
9	宮脇 愛子	作品	1963	181×120.5	油彩・キャンバス
10	石橋 泰幸	滲透・物性	1979	76×56	アクリル
11	風倉 匠	破滅の浄化作用	1973	162.1×130.3	油彩、アクリル、鉛筆、弓、曲面鏡・キャンバス
12	草間 彌生	ACCRETION (No. 3)	1964	110×70	コラージュ
13	豊島 壮六	擬人群の連作	1962	188×120	オブジェ
14	篠原 有司男	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ	1991	210×240×90	木、カードボード、アクリル他
15	東松 照明	パフォーマンス(ネオ・ダダ)吉村と篠原の作品	1960	40.6×28.6	ゼラチンシルバープリント
16	ウィリアム・クライン	ネオダダグループのパフォーマンス写真 ボクシング・ペインティングをする篠原2	1961	31.3×45.5	ゼラチンシルバープリント
17	小林 正徳	銀座画廊の作家たち	1960	26.3×40.3	Kプリント

7.5. 利用案内

利用時間・料金等

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし、3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

休館日 年末年始（12月28日～1月3日）

使用料

	4月・5月・10月・11月料金		冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
アートホール (427㎡)	1日(9時～22時)	9,500円	13,300円
	1時間	1,150円	1,610円
研修室(79㎡)	1時間	690円	960円
実技室(77㎡)	1時間	210円	290円
市民ギャラリー(338㎡)	1日(9時～22時)	7,500円	10,500円
A室(236㎡)	1日(9時～22時)	5,250円	7,350円
B室(102㎡)	1日(9時～22時)	2,250円	3,150円
磯崎新 建築展示室	観覧無料		

- 受付方法
- 使用日の6カ月前から受付を行う。
 - ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3カ月前から受付を行う。
 - また、5日以上連続して行う展覧会については、12カ月前から受付を行う。
 - 受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後10時まで。
 - 電話等による仮押えは不可。
 - 使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
 - 大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。

- 交通案内
- ・JR大分駅府内中央口（北）から徒歩15分
 - ・バス 大分合同新聞社前下車
 - ・車 大分自動車道／大分I.C.から15分

名称・所在地

アートプラザ

〒870-0046 大分市荷揚町3番31号

TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7.6. 利用状況

(単位：人)

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	磯崎新建築 模型展	
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293
18年度	37,802	32,415	38,629	8,814	4,254	2,655	13,592	138,162
19年度	33,226	25,225	44,118	8,535	4,905	3,514	7,491	127,014
20年度	44,783	37,602	48,644	10,220	5,514	9,320	17,253	173,336
21年度	33,695	29,240	40,240	10,257	4,861	33,148	18,949	170,390
22年度	37,916	29,344	46,644	10,177	4,488	21,547	20,910	171,026
23年度	39,491	26,616	56,781	10,950	5,161	15,024	24,724	178,747

7.7. アートプラザ条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206221.html

7.8. アートプラザ条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206231.html